

# 平成25年(2013年) 貯蓄・負債の概況

## 目 次

### 貯蓄の状況

1 概要	4
(1) 二人以上の世帯の貯蓄現在高は1739万円で、前年に比べ81万円、4.9%の増加	4
(2) 貯蓄現在高が100万円未満の世帯の割合は10.0%	4
2 貯蓄の種類別内訳	6
(1) 二人以上の世帯は有価証券が大幅に増加	6
(2) 貯蓄現在高が3000万円以上の世帯の有価証券の割合は約2割	8
3 貯蓄現在高階級別世帯及び貯蓄の分布状況	9
4000万円以上の貯蓄を保有する世帯は全体の約1割で、総貯蓄額の約4割を保有	9

### 負債の状況

(1) 二人以上の世帯の負債現在高は499万円で、前年に比べ30万円、6.4%の増加	10
(2) 二人以上の世帯の住宅・土地のための負債は448万円で、前年に比べ27万円、6.4%の増加	12

### 世帯属性別にみた貯蓄・負債の状況

1 二人以上の世帯の世帯主の年齢階級別の状況	13
(1) 貯蓄現在高は年齢階級が高くなるほど多い	13
(2) 負債保有世帯のうち負債超過額が最も多いのは世帯主が30～39歳の世帯	16
2 勤労者世帯の年間収入五分位階級別の状況	19
貯蓄現在高は年間収入が高くなるほど多い	19
3 勤労者世帯の住居の所有関係別の状況	23
(1) 持家世帯のうち住宅ローン返済世帯の負債現在高は1597万円	23
(2) 持家世帯のうち住宅の建築時期が10年以内の世帯は負債現在高が貯蓄現在高を上回っている	25
4 高齢者世帯の状況	26
(1) 世帯主が60歳以上の世帯では貯蓄現在高が2500万円以上の世帯が約3分の1を占める	26
(2) 高齢無職世帯の有価証券は420万円で、前年に比べ116万円、38.2%の増加	27

### <参考>

#### 長期時系列

##### <二人以上の世帯の貯蓄の推移>

貯蓄現在高の年間収入に対する比は半世紀の間に約4.0倍に上昇	29
--------------------------------	----

## 図 表 目 次

( [ ] 内は詳細結果表の番号 )

表 1	貯蓄現在高の推移 .....	4
	[ 8 - 1表, 8 - 30表 ]	
図 1	貯蓄現在高階級別世帯分布 .....	5
	[ 8 - 1表, 8 - 30表 ]	
表 2	貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移 .....	6
	[ 8 - 1表 ]	
図 2	貯蓄の種類別貯蓄現在高及び構成比の推移 .....	7
	[ 8 - 1表 ]	
表 3	貯蓄現在高階級, 貯蓄の種類別貯蓄現在高 (二人以上の世帯) .....	8
	[ 8 - 11表 ]	
図 3	貯蓄現在高階級, 貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比 (二人以上の世帯) .....	9
	[ 8 - 11表 ]	
図 4	貯蓄現在高階級別世帯及び貯蓄の分布状況の推移 (二人以上の世帯) .....	9
	[ 8 - 11表 ]	
表 4	負債現在高, 負債保有世帯の負債現在高の推移 .....	10
	[ 8 - 1表, 8 - 22表, 8 - 31表 ]	
図 5	負債現在高階級別世帯分布 .....	11
	[ 8 - 1表, 8 - 31表 ]	
表 5	負債の種類別負債現在高 .....	12
	[ 8 - 1表, 8 - 31表 ]	
図 6 - 1	世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高, 負債保有世帯の割合 (二人以上の世帯) .....	13
	[ 8 - 5表, 8 - 10表, 8 - 24表 ]	
図 6 - 2	世帯主の年齢階級別負債現在高 (二人以上の世帯) .....	13
	[ 8 - 5表, 8 - 10表, 8 - 24表 ]	
表 6	世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移 (二人以上の世帯) .....	14
	[ 8 - 5表, 8 - 10表, 8 - 24表 ]	
図 7	世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高, 負債保有世帯の割合 (二人以上の世帯のうち負債保有世帯) .....	16
	[ 8 - 24表 ]	
表 7	世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移 (二人以上の世帯のうち負債保有世帯) .....	17
	[ 8 - 24表 ]	
表 8	年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高の推移 .....	20
	[ 8 - 3表, 8 - 4表 ]	
図 8	年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高, 純貯蓄額 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯) ..	21
	[ 8 - 3表 ]	
図 9	年間収入五分位階級, 貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯) .....	21
	[ 8 - 3表 ]	

表9	年間収入五分位階級，貯蓄・負債の種類別貯蓄・負債現在高（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	22
	[ 8 - 3表 ]	
図10 - 1	住居の所有関係別貯蓄・負債現在高（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	23
	[ 8 - 6表 ]	
図10 - 2	持家世帯の住宅ローンの有無別貯蓄・負債現在高（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	23
	[ 8 - 6表 ]	
表10	住居の所有関係別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	24
	[ 8 - 6表 ]	
図11	持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	25
	[ 8 - 21表 ]	
表11	持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	25
	[ 8 - 21表 ]	
図12	世帯主が60歳以上の世帯の貯蓄現在高階級別世帯分布（二人以上の世帯）	26
	[ 8 - 10表， 8 - 30表 ]	
図13	高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）	27
	[ 8 - 10表 ]	
表12	高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）	28
	[ 8 - 10表 ]	

## 貯蓄の状況

### 1 概要

(1) 二人以上の世帯の貯蓄現在高は1739万円で、前年に比べ81万円、4.9%の増加

2013年平均の二人以上の世帯の1世帯当たり貯蓄現在高(平均値)は1739万円で、前年に比べ81万円、4.9%の増加となった。貯蓄保有世帯全体を二分する中央値(金額の低い世帯から高い世帯へと順に並べ、ちょうど中央に当たる世帯の値)は1023万円(前年1001万円)となった。また、年間収入は616万円で、前年に比べ10万円、1.7%の増加となり、貯蓄年収比(貯蓄現在高の年間収入に対する比)は282.3%で、前年に比べ8.7ポイントの上昇となった。

このうち勤労者世帯(二人以上の世帯に占める割合51.3%)についてみると、貯蓄現在高の平均値は1244万円で、前年に比べ11万円、0.9%の増加となり、貯蓄保有世帯の中央値は735万円(前年757万円)となった。二人以上の世帯全体と比べると、平均値、貯蓄保有世帯の中央値共に低くなっている。また、年間収入は708万円で、前年に比べ17万円、2.5%の増加となり、貯蓄年収比は175.7%で前年に比べ2.7ポイントの低下となった(表1、図1)。

表1 貯蓄現在高の推移

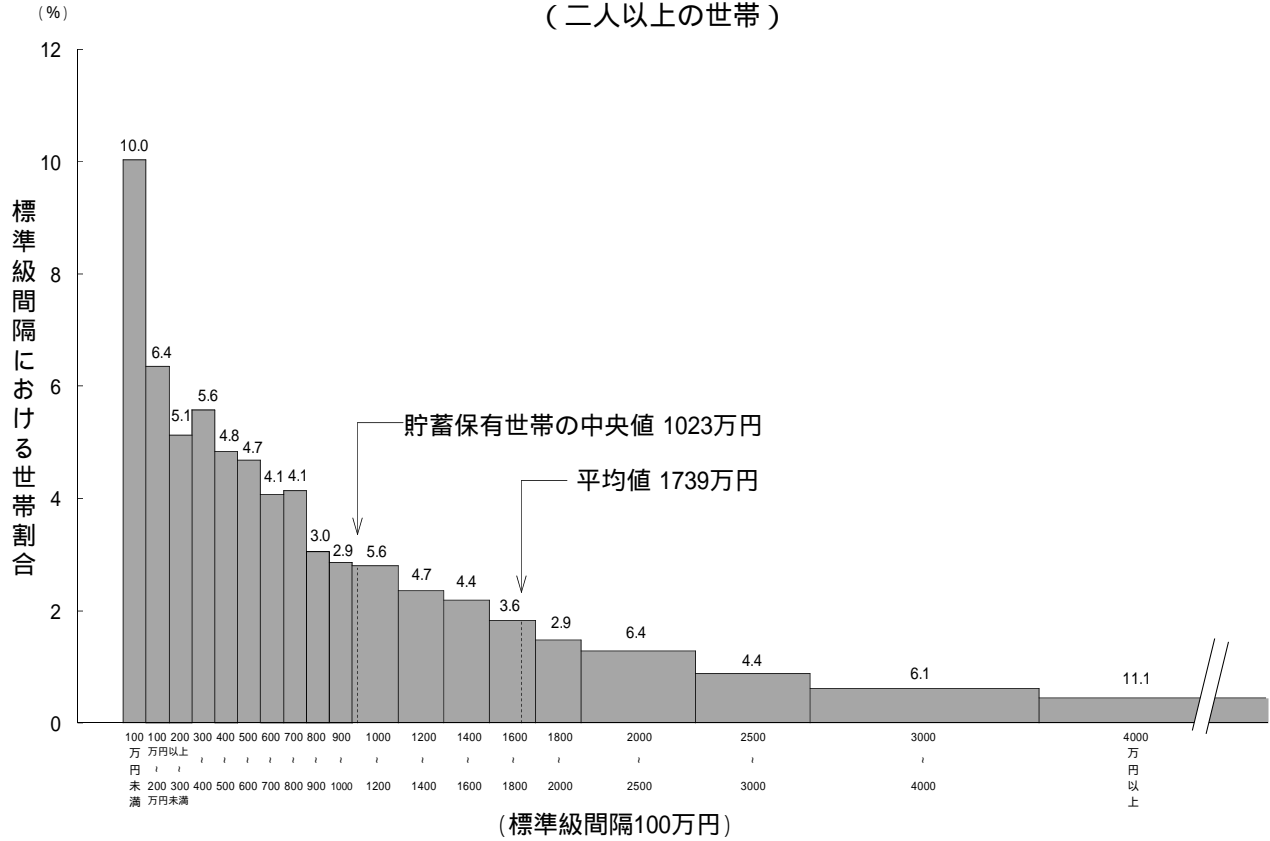
年次	貯蓄現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		貯蓄年収比 (1)/(2) (%)	貯蓄保有世帯の中央値 (万円)
			貯蓄現在高 (%)	年間収入 (%)		
二人以上の世帯						
2002年	1688	683	-	-	247.1	1022
2003	1690	660	0.1	-3.4	256.1	1027
2004	1692	650	0.1	-1.5	260.3	1024
2005	1728	645	2.1	-0.8	267.9	1052
2006	1722	645	-0.3	0.0	267.0	1008
2007	1719	649	-0.2	0.6	264.9	1018
2008	1680	637	-2.3	-1.8	263.7	995
2009	1638	630	-2.5	-1.1	260.0	988
2010	1657	616	1.2	-2.2	269.0	995
2011	1664	612	0.4	-0.6	271.9	991
2012	1658	606	-0.4	-1.0	273.6	1001
2013	1739	616	4.9	1.7	282.3	1023
うち勤労者世帯						
2002年	1280	748	-	-	171.1	817
2003	1292	721	0.9	-3.6	179.2	808
2004	1273	730	-1.5	1.2	174.4	805
2005	1292	719	1.5	-1.5	179.7	807
2006	1264	713	-2.2	-0.8	177.3	772
2007	1268	718	0.3	0.7	176.6	783
2008	1250	717	-1.4	-0.1	174.3	757
2009	1203	709	-3.8	-1.1	169.7	754
2010	1244	697	3.4	-1.7	178.5	743
2011	1233	689	-0.9	-1.1	179.0	729
2012	1233	691	0.0	0.3	178.4	757
2013	1244	708	0.9	2.5	175.7	735

(2) 貯蓄現在高が100万円未満の世帯の割合は10.0%

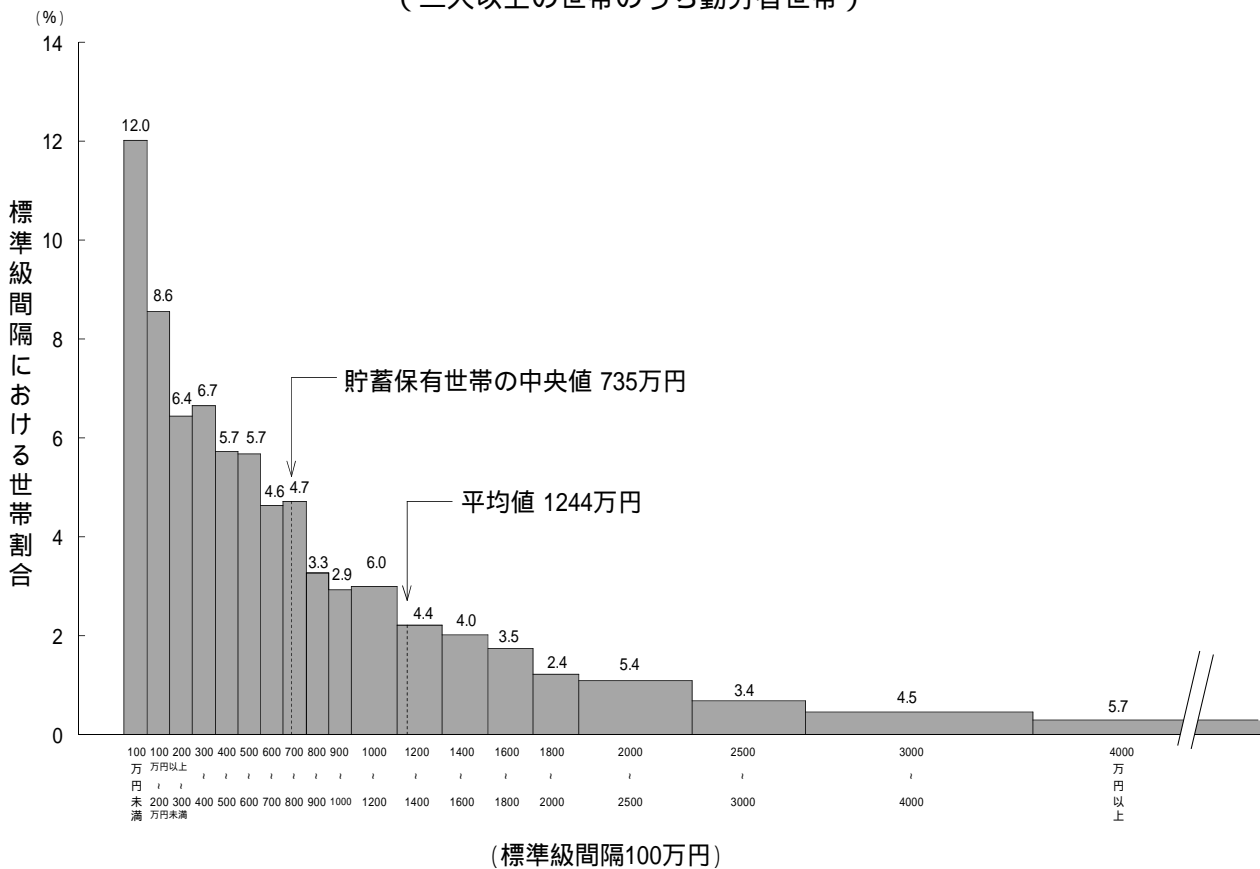
二人以上の世帯について貯蓄現在高階級別の世帯分布をみると、平均値(1739万円)を下回る世帯が68.0%(前年67.2%)と約3分の2を占め、世帯分布は貯蓄現在高の低い階級に偏っている。貯蓄現在高が最も少ない100万円未満の階級が、二人以上の世帯に占める割合は10.0%となっており、前年(10.6%)に比べ0.6ポイントの低下となった。

このうち勤労者世帯についてみると、100万円未満の階級が勤労者世帯に占める割合は12.0%で、前年(12.8%)に比べ0.8ポイントの低下となった(図1)。

図1 貯蓄現在高階級別世帯分布 - 2013年 -  
(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



## 2 貯蓄の種類別内訳

### (1) 二人以上の世帯は有価証券が大幅に増加

二人以上の世帯について貯蓄の種類別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、定期性預貯金が724万円(貯蓄現在高に占める割合41.6%)と最も多く、次いで「生命保険など」が379万円(同21.8%)、通貨性預貯金が356万円(同20.5%)、有価証券が240万円(同13.8%)、金融機関外が40万円(同2.3%)となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、定期性預貯金が450万円(同36.2%)と最も多く、次いで「生命保険など」が320万円(同25.7%)、通貨性預貯金が295万円(同23.7%)、有価証券が116万円(同9.3%)、金融機関外が63万円(同5.1%)となっており、二人以上の世帯と同様の順になっている。

2012年と比べると、定期性預貯金は、二人以上の世帯では同水準となっているが、勤労者世帯では減少となっている。年金商品を含む「生命保険など」は、二人以上の世帯及び勤労者世帯共に増加となっている。通貨性預貯金は、二人以上の世帯及び勤労者世帯共に増加となっており、特に勤労者世帯は調査を開始した2002年以降11年連続の増加となっている。有価証券は、安倍内閣が進めた経済政策(いわゆる「アベノミクス」)により、株高<sup>(注)</sup>が進んだことなどから、二人以上の世帯及び勤労者世帯共に増加となっており、特に二人以上の世帯は24.4%と大幅に増加となっている(表2、図2)。

(注) 日経平均株価は41年ぶりの上昇率(終値 2012年12月28日: 10,395.18円 2013年12月30日: 16,291.31円 ..... 57%)

表2 貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移

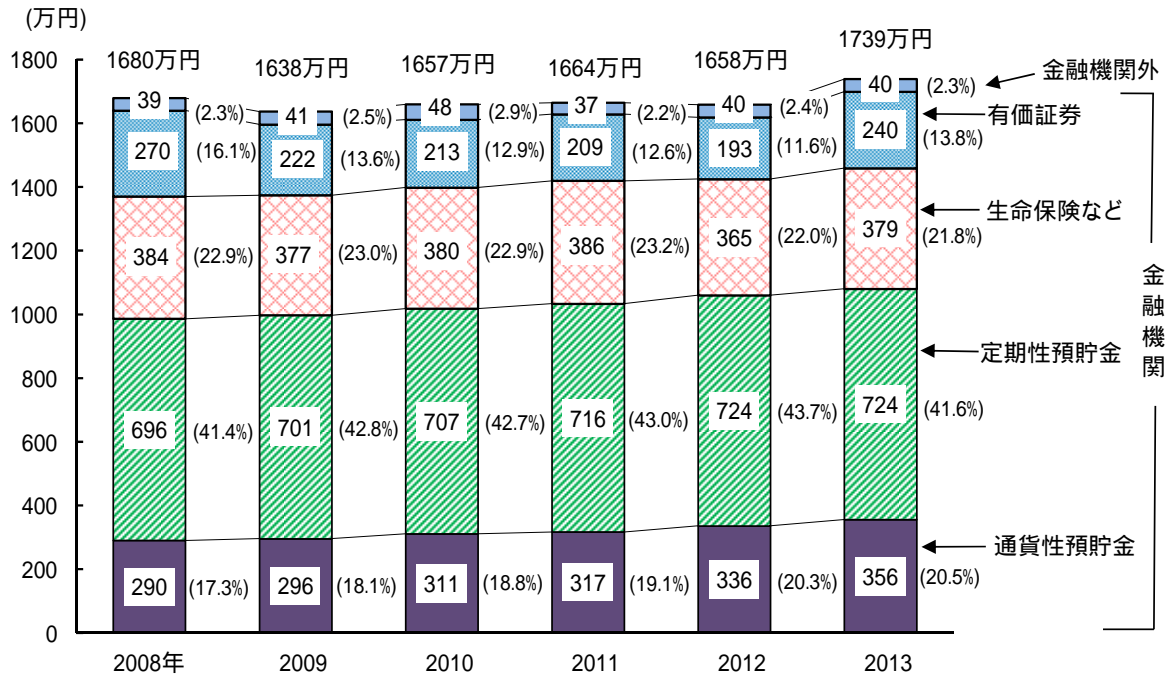
項目	二人以上の世帯																	
	2008年			2009年			2010年			2011年			2012年			2013年		
	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)
貯蓄現在高	1680	100.0	-2.3	1638	100.0	-2.5	1657	100.0	1.2	1664	100.0	0.4	1658	100.0	-0.4	1739	100.0	4.9
金融機関	1640	97.6	-2.3	1597	97.5	-2.6	1610	97.2	0.8	1627	97.8	1.1	1618	97.6	-0.6	1699	97.7	5.0
通貨性預貯金	290	17.3	-0.7	296	18.1	2.1	311	18.8	5.1	317	19.1	1.9	336	20.3	6.0	356	20.5	6.0
普通銀行等	217	12.9	0.5	222	13.6	2.3	237	14.3	6.8	244	14.7	3.0	259	15.6	6.1	280	16.1	8.1
郵便貯金銀行	73	4.3	-3.9	74	4.5	1.4	73	4.4	-1.4	73	4.4	0.0	77	4.6	5.5	76	4.4	-1.3
定期性預貯金	696	41.4	-1.6	701	42.8	0.7	707	42.7	0.9	716	43.0	1.3	724	43.7	1.1	724	41.6	0.0
普通銀行等	470	28.0	0.6	477	29.1	1.5	485	29.3	1.7	498	29.9	2.7	504	30.4	1.2	515	29.6	2.2
郵便貯金銀行	226	13.5	-5.8	224	13.7	-0.9	222	13.4	-0.9	218	13.1	-1.8	221	13.3	1.4	210	12.1	-5.0
生命保険など	384	22.9	-6.8	377	23.0	-1.8	380	22.9	0.8	386	23.2	1.6	365	22.0	-5.4	379	21.8	3.8
有価証券	270	16.1	0.4	222	13.6	-17.8	213	12.9	-4.1	209	12.6	-1.9	193	11.6	-7.7	240	13.8	24.4
株式・株式投資信託	171	10.2	-6.0	139	8.5	-18.7	134	8.1	-3.6	134	8.1	0.0	126	7.6	-6.0	161	9.3	27.8
貸付信託・金銭信託	15	0.9	7.1	13	0.8	-13.3	11	0.7	-15.4	12	0.7	9.1	10	0.6	-16.7	12	0.7	20.0
債券・公社債投資信託	85	5.1	16.4	70	4.3	-17.6	68	4.1	-2.9	63	3.8	-7.4	57	3.4	-9.5	67	3.9	17.5
金融機関外	39	2.3	-2.5	41	2.5	5.1	48	2.9	17.1	37	2.2	-22.9	40	2.4	8.1	40	2.3	0.0

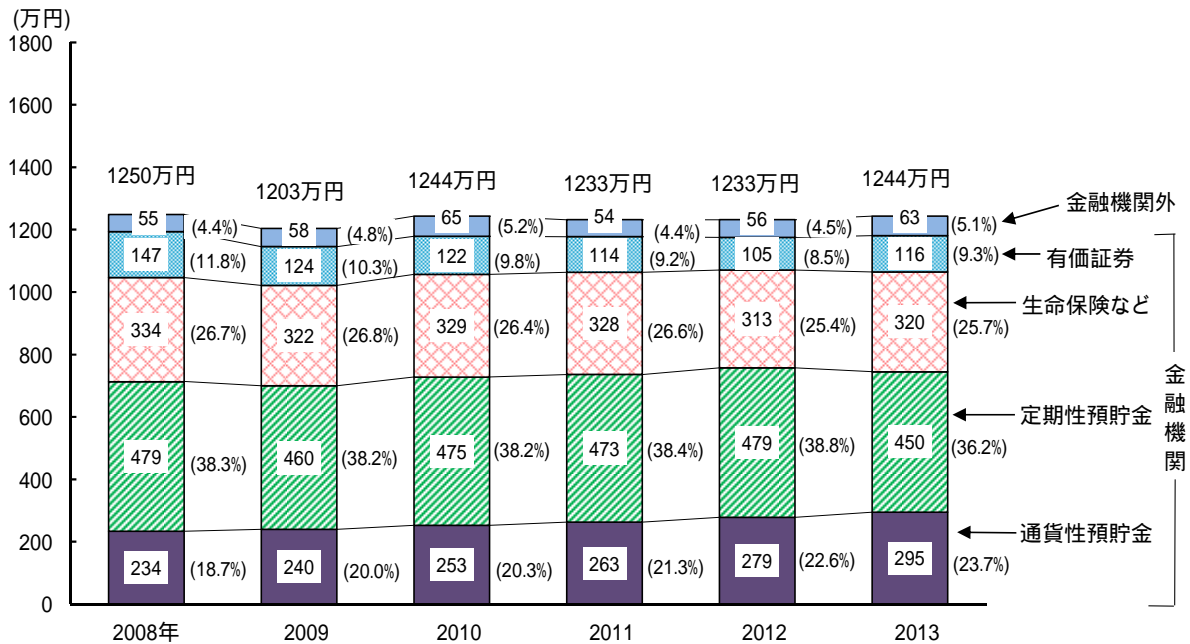
項目	うち勤労者世帯																	
	2008年			2009年			2010年			2011年			2012年			2013年		
	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)
貯蓄現在高	1250	100.0	-1.4	1203	100.0	-3.8	1244	100.0	3.4	1233	100.0	-0.9	1233	100.0	0.0	1244	100.0	0.9
金融機関	1195	95.6	-1.4	1145	95.2	-4.2	1179	94.8	3.0	1179	95.6	0.0	1177	95.5	-0.2	1181	94.9	0.3
通貨性預貯金	234	18.7	0.9	240	20.0	2.6	253	20.3	5.4	263	21.3	4.0	279	22.6	6.1	295	23.7	5.7
普通銀行等	177	14.2	1.7	182	15.1	2.8	199	16.0	9.3	204	16.5	2.5	216	17.5	5.9	231	18.6	6.9
郵便貯金銀行	57	4.6	-1.7	57	4.7	0.0	54	4.3	-5.3	59	4.8	9.3	63	5.1	6.8	64	5.1	1.6
定期性預貯金	479	38.3	1.7	460	38.2	-4.0	475	38.2	3.3	473	38.4	-0.4	479	38.8	1.3	450	36.2	-6.1
普通銀行等	317	25.4	6.4	301	25.0	-5.0	317	25.5	5.3	322	26.1	1.6	329	26.7	2.2	309	24.8	-6.1
郵便貯金銀行	163	13.0	-5.8	158	13.1	-3.1	157	12.6	-0.6	151	12.2	-3.8	150	12.2	-0.7	141	11.3	-6.0
生命保険など	334	26.7	-6.2	322	26.8	-3.6	329	26.4	2.2	328	26.6	-0.3	313	25.4	-4.6	320	25.7	2.2
有価証券	147	11.8	-4.5	124	10.3	-15.6	122	9.8	-1.6	114	9.2	-6.6	105	8.5	-7.9	116	9.3	10.5
株式・株式投資信託	94	7.5	-9.6	75	6.2	-20.2	76	6.1	1.3	77	6.2	1.3	67	5.4	-13.0	80	6.4	19.4
貸付信託・金銭信託	8	0.6	-11.1	11	0.9	37.5	6	0.5	-45.5	7	0.6	16.7	5	0.4	-28.6	6	0.5	20.0
債券・公社債投資信託	45	3.6	9.8	38	3.2	-15.6	39	3.1	2.6	30	2.4	-23.1	33	2.7	10.0	29	2.3	-12.1
金融機関外	55	4.4	-1.8	58	4.8	5.5	65	5.2	12.1	54	4.4	-16.9	56	4.5	3.7	63	5.1	12.5

図2 貯蓄の種類別貯蓄現在高及び構成比の推移

(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



注) ( )内は、貯蓄現在高に占める割合

(2) 貯蓄現在高が3000万円以上の世帯の有価証券の割合は約2割

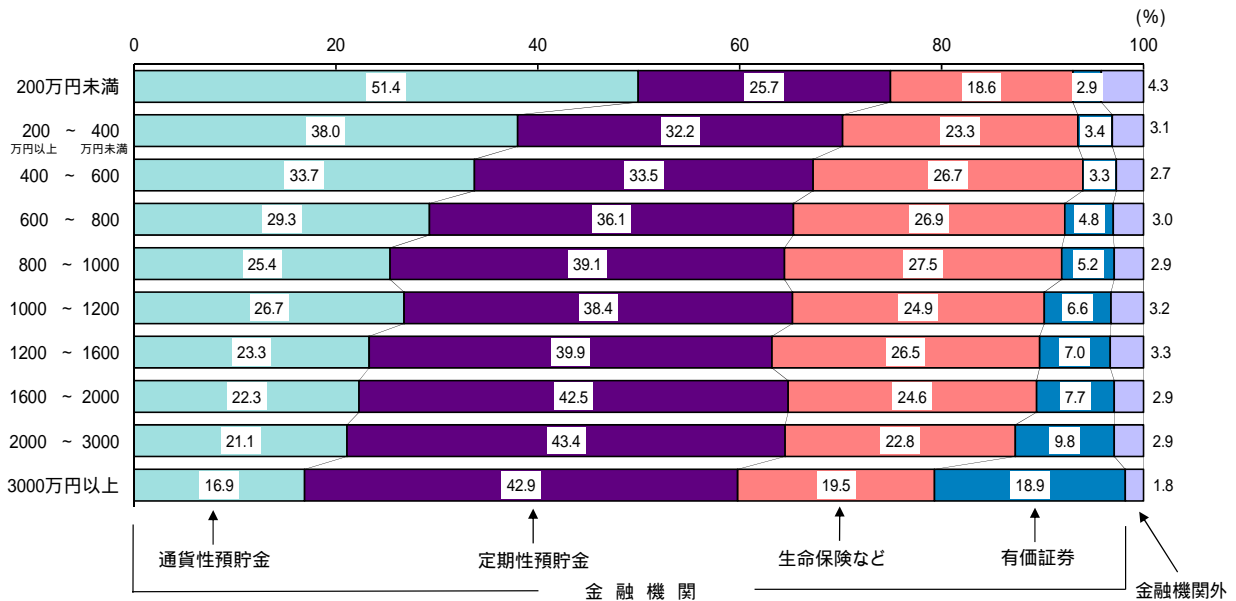
二人以上の世帯について貯蓄現在高階級別に貯蓄の種類別割合をみると、貯蓄現在高が少ない世帯ほどおおむね通貨性預貯金の割合が高く、貯蓄現在高が多い世帯ほどおおむね定期性預貯金及び有価証券の割合が高くなっている(表3, 図3)。

表3 貯蓄現在高階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高(二人以上の世帯) - 2013年 -

項目	平均	200万円未満	200万円以上 ~400万円未満	400~600	600~800	800~1000	1000~1200	1200~1600	1600~2000	2000~3000	3000万円以上
金額(万円)											
貯蓄現在高	1739	70	292	487	692	890	1088	1387	1780	2422	5682
金融機関	1699	68	283	474	671	865	1053	1342	1728	2351	5580
通貨性預貯金	356	36	111	164	203	226	291	323	397	511	962
定期性預貯金	724	18	94	163	250	348	418	554	757	1051	2435
生命保険など	379	13	68	130	186	245	271	368	437	553	1108
有価証券	240	2	10	16	33	46	72	97	137	237	1075
金融機関外	40	3	9	13	21	26	35	46	52	71	102
(参考)年間収入	616	478	539	567	606	609	626	647	652	670	765
構成比(%)											
貯蓄現在高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
金融機関	97.7	97.1	96.9	97.3	97.0	97.2	96.8	96.8	97.1	97.1	98.2
通貨性預貯金	20.5	51.4	38.0	33.7	29.3	25.4	26.7	23.3	22.3	21.1	16.9
定期性預貯金	41.6	25.7	32.2	33.5	36.1	39.1	38.4	39.9	42.5	43.4	42.9
生命保険など	21.8	18.6	23.3	26.7	26.9	27.5	24.9	26.5	24.6	22.8	19.5
有価証券	13.8	2.9	3.4	3.3	4.8	5.2	6.6	7.0	7.7	9.8	18.9
金融機関外	2.3	4.3	3.1	2.7	3.0	2.9	3.2	3.3	2.9	2.9	1.8
構成比の対前年変化幅(ポイント)											
貯蓄現在高											
金融機関	0.1	0.0	0.0	1.0	0.0	0.6	-0.5	-0.2	-0.1	-0.1	0.2
通貨性預貯金	0.2	-1.5	-0.5	0.7	-0.5	-1.9	2.7	-0.8	1.3	1.2	0.2
定期性預貯金	-2.1	2.2	2.7	-1.3	1.4	-0.9	-1.5	-1.5	2.3	-1.2	-3.5
生命保険など	-0.2	-2.0	-3.8	1.4	-2.0	2.5	-2.9	0.9	-3.9	-0.3	0.4
有価証券	2.2	1.4	1.7	-0.4	1.2	0.9	0.9	1.1	0.3	0.1	3.1
金融機関外	-0.1	1.4	0.3	-1.0	0.0	-0.5	0.5	0.3	0.1	0.2	-0.2



図3 貯蓄現在高階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比（二人以上の世帯） - 2013年 -



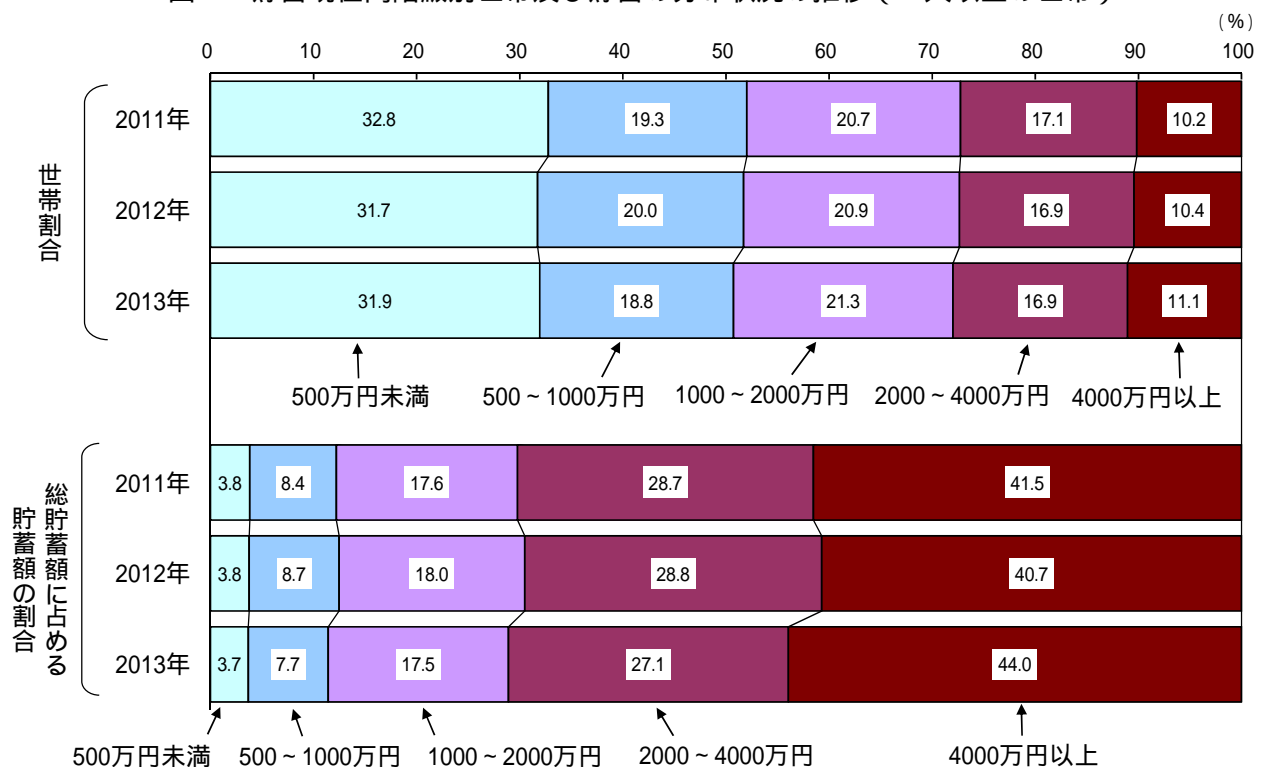
### 3 貯蓄現在高階級別世帯及び貯蓄の分布状況

4000万円以上の貯蓄を保有する世帯は全体の約1割で，総貯蓄額の約4割を保有

二人以上の世帯について貯蓄現在高階級別に世帯割合をみると，500万円未満の世帯が最も多く，2013年は全体の31.9%となっており，これらの世帯の貯蓄額の割合は総貯蓄額の3.7%となっている。また，4000万円以上の世帯は全体の11.1%となっており，これらの世帯の貯蓄額の割合は総貯蓄額の44.0%となっている。

前年と比べると，貯蓄現在高が500万円未満の世帯は，世帯割合及び総貯蓄額に占める貯蓄額の割合共にほぼ横ばいとなっている。また，貯蓄現在高が4000万円以上の世帯は，世帯割合は0.7ポイントの上昇，総貯蓄額に占めるこれらの世帯の貯蓄額の割合は3.3ポイントの上昇となっている(図4)。

図4 貯蓄現在高階級別世帯及び貯蓄の分布状況の推移（二人以上の世帯）



## 負債の状況

(1) 二人以上の世帯の負債現在高は499万円で、前年に比べ30万円、6.4%の増加

二人以上の世帯の1世帯当たり負債現在高(平均値)は499万円で、前年に比べ30万円、6.4%の増加となった。このうち勤労者世帯についてみると、負債現在高は740万円となっており、前年に比べ45万円、6.5%の増加となった。

負債年収比(負債現在高の年間収入に対する比)をみると、二人以上の世帯では81.0%と前年に比べ3.6ポイントの上昇となり、勤労者世帯では104.5%と前年に比べ3.9ポイントの上昇となった。

二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合は38.7%で、前年に比べ0.2ポイントの低下となった。このうち勤労者世帯についてみると、負債保有世帯の割合は54.0%で、前年に比べ0.5ポイントの上昇となった(表4)。

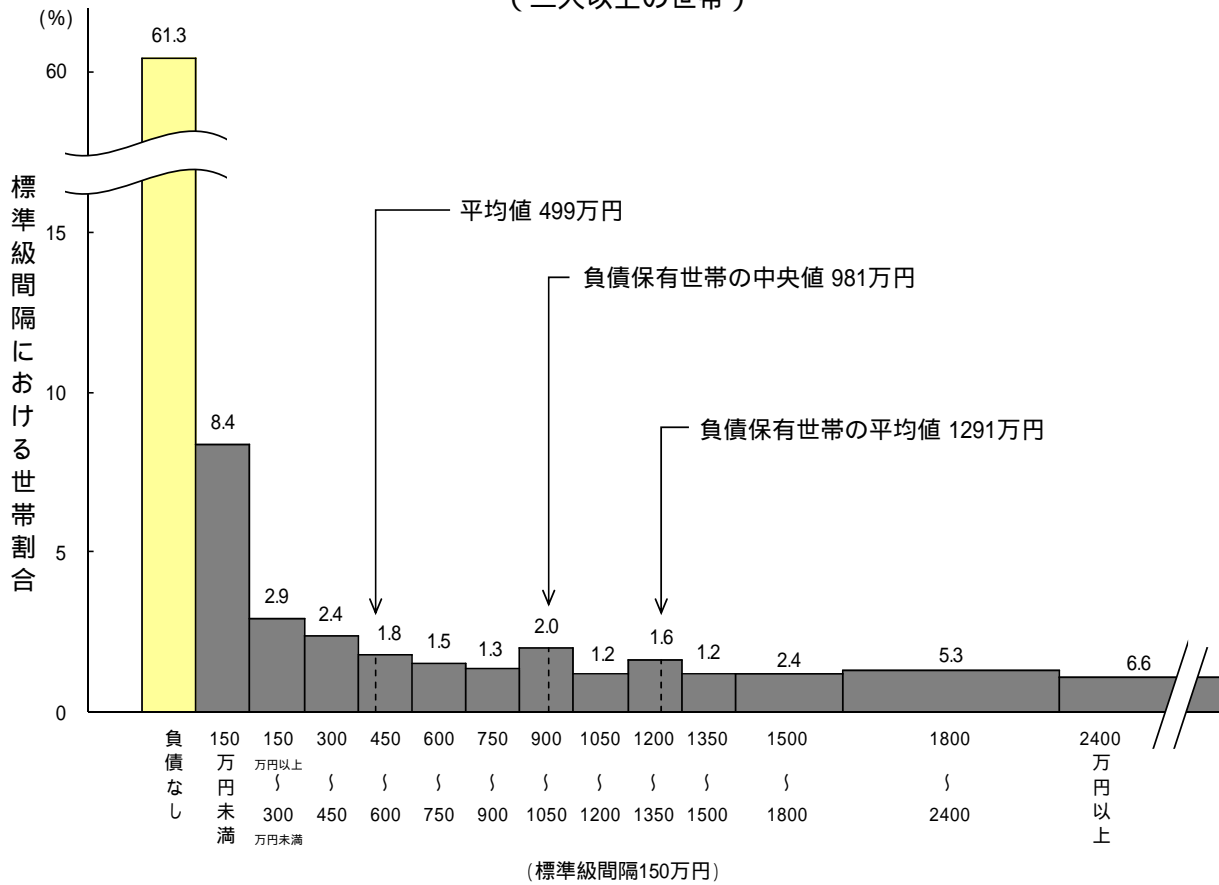
負債保有世帯に限ってみると、負債保有世帯の平均値(1291万円)を下回る世帯が58.2%を占め、負債現在高の低い階級に偏っている。また、負債保有世帯を二分する中央値は、981万円となった。

このうち勤労者世帯についてみると、負債保有世帯の平均値(1369万円)を下回る世帯の割合は54.9%となっている(図5)。

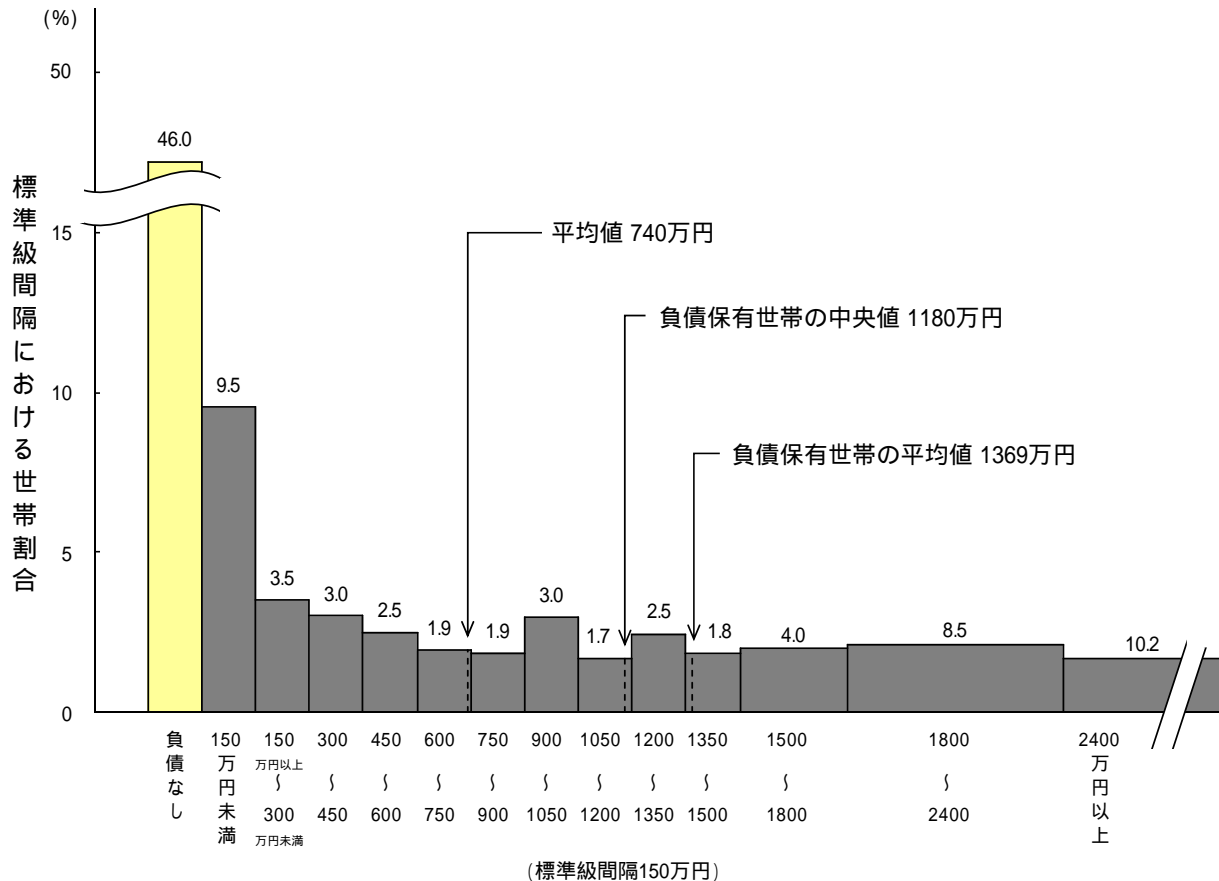
表4 負債現在高、負債保有世帯の負債現在高の推移

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債年収比 (1)/(2) (%)	負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値 (万円)
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
二人以上の世帯								
2002年	537	683	-	-	78.6	43.4	1239	734
2003	508	660	-5.4	-3.4	77.0	42.9	1183	719
2004	524	650	3.1	-1.5	80.6	42.8	1223	808
2005	501	645	-4.4	-0.8	77.7	40.8	1227	798
2006	506	645	1.0	0.0	78.4	41.0	1233	815
2007	505	649	-0.2	0.6	77.8	40.6	1242	892
2008	498	637	-1.4	-1.8	78.2	41.1	1211	830
2009	479	630	-3.8	-1.1	76.0	40.5	1184	860
2010	489	616	2.1	-2.2	79.4	40.0	1223	859
2011	462	612	-5.5	-0.6	75.5	38.2	1207	888
2012	469	606	1.5	-1.0	77.4	38.9	1208	862
2013	499	616	6.4	1.7	81.0	38.7	1291	981
うち勤労者世帯								
2002年	607	748	-	-	81.1	52.2	1164	797
2003	605	721	-0.3	-3.6	83.9	51.6	1171	875
2004	655	730	8.3	1.2	89.7	52.7	1242	975
2005	616	719	-6.0	-1.5	85.7	49.8	1238	965
2006	624	713	1.3	-0.8	87.5	51.2	1219	948
2007	664	718	6.4	0.7	92.5	51.3	1294	1033
2008	652	717	-1.8	-0.1	90.9	52.4	1244	985
2009	643	709	-1.4	-1.1	90.7	52.8	1216	1010
2010	679	697	5.6	-1.7	97.4	52.8	1287	1036
2011	647	689	-4.7	-1.1	93.9	51.9	1246	1035
2012	695	691	7.4	0.3	100.6	53.5	1300	1077
2013	740	708	6.5	2.5	104.5	54.0	1369	1180

図5 負債現在高階級別世帯分布 - 2013年 -  
(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



(2) 二人以上の世帯の住宅・土地のための負債は448万円で、前年に比べ27万円、6.4%の増加

二人以上の世帯について負債の種類別に負債現在高をみると、負債現在高の約9割を占める住宅・土地のための負債は448万円で、前年に比べ27万円、6.4%の増加となった。このうち勤労者世帯についてみると、住宅・土地のための負債は687万円で、前年に比べ39万円、6.0%の増加となった。

住宅・土地のための負債について内訳をみると、公的機関については、二人以上の世帯及び勤労者世帯共に増加に転じている。また、民間機関については、前年に引き続き二人以上の世帯及び勤労者世帯共に増加している(表5)

表5 負債の種類別負債現在高 - 2012, 2013年 -

項 目	二人以上の世帯							
	2012年				2013年			
	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	469	100.0	1.5	38.9	499	100.0	6.4	38.7
住宅・土地のための負債	421	89.8	2.9	27.3	448	89.8	6.4	28.1
公的機関	61	13.0	-15.3	5.4	67	13.4	9.8	5.8
民間機関	341	72.7	7.2	21.6	365	73.1	7.0	22.2
その他	19	4.1	0.0	2.6	17	3.4	-10.5	2.5
住宅・土地以外の負債	35	7.5	-12.5	8.8	37	7.4	5.7	8.0
公的機関	8	1.7	14.3	2.1	9	1.8	12.5	2.2
民間機関	23	4.9	-17.9	5.5	24	4.8	4.3	5.1
その他	5	1.1	-16.7	2.3	5	1.0	0.0	2.0
月賦・年賦	14	3.0	16.7	15.1	14	2.8	0.0	14.1

項 目	うち勤労者世帯							
	2012年				2013年			
	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	695	100.0	7.4	53.5	740	100.0	6.5	54.0
住宅・土地のための負債	648	93.2	7.8	40.8	687	92.8	6.0	42.2
公的機関	93	13.4	-8.8	7.6	100	13.5	7.5	8.0
民間機関	523	75.3	12.0	32.7	559	75.5	6.9	33.7
その他	31	4.5	-6.1	4.3	28	3.8	-9.7	4.1
住宅・土地以外の負債	29	4.2	0.0	10.2	35	4.7	20.7	10.2
公的機関	6	0.9	0.0	2.3	9	1.2	50.0	2.4
民間機関	18	2.6	0.0	6.2	22	3.0	22.2	6.5
その他	5	0.7	0.0	2.9	4	0.5	-20.0	2.6
月賦・年賦	18	2.6	5.9	20.1	18	2.4	0.0	18.7

世帯属性別にみた貯蓄・負債の状況

1 二人以上の世帯の世帯主の年齢階級別の状況

(1) 貯蓄現在高は年齢階級が高くなるほど多い

二人以上の世帯について世帯主の年齢階級別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、年齢階級が高くなるに従って貯蓄現在高が多くなっている。30歳未満の世帯が288万円となっているのに対し、60歳以上の世帯は2384万円となっている。

1世帯当たり負債現在高及び負債保有世帯の割合をみると、負債現在高は30～39歳が最も多く、それ以降は階級が高くなるに従って少なくなっている。負債保有世帯の割合は40～49歳までは年齢階級が高くなるに従って高くなるが、40～49歳が最も高くそれ以降は低くなっている。

負債現在高を2012年と2013年で比較すると、2012年は40～49歳が978万円が最も多くなっていたが、2013年は30～39歳が1011万円が最も多くなっている。

純貯蓄額をみると、40歳以上の各年齢階級では貯蓄現在高が負債現在高を上回っており、60歳以上の世帯の貯蓄超過額が2236万円と最も多くなっている(図6-1, 図6-2, 表6)。

図6-1 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高、負債保有世帯の割合(二人以上の世帯) - 2013年 -

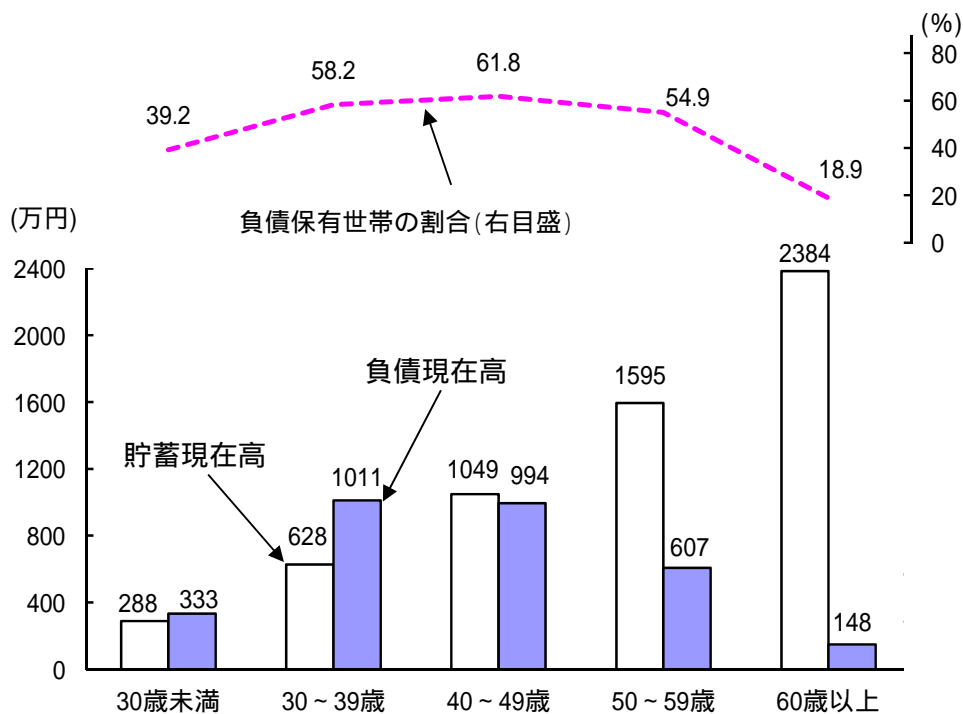


図6-2 世帯主の年齢階級別負債現在高(二人以上の世帯) - 2012, 2013年 -

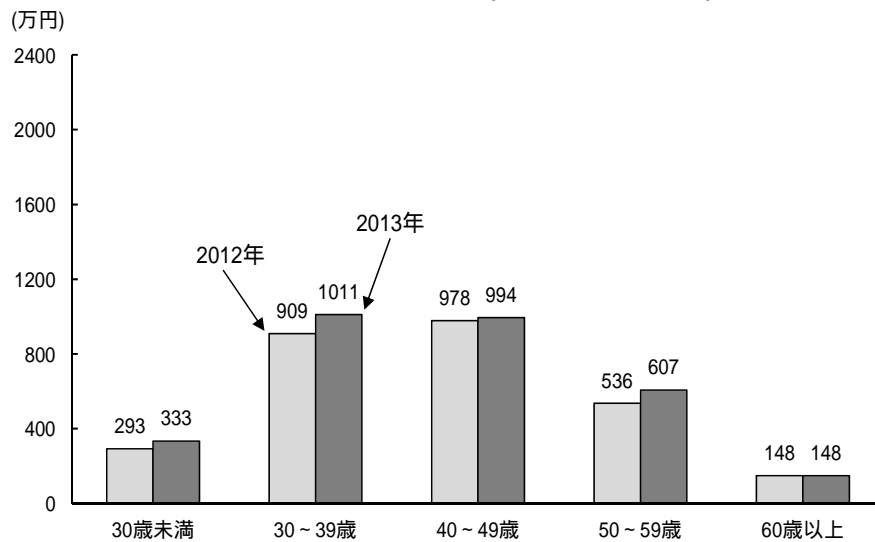


表6 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
負債保有世帯の割合(%)						
2004年	42.8	43.3	53.8	63.4	52.2	22.4
2005	40.8	38.0	53.2	60.6	49.8	21.8
2006	41.0	37.4	52.9	61.0	52.1	21.4
2007	40.6	39.1	55.1	60.7	52.6	20.6
2008	41.1	43.2	56.0	62.1	51.2	21.4
2009	40.5	37.0	53.3	63.3	52.1	20.9
2010	40.0	39.5	55.6	62.8	52.1	20.3
2011	38.2	36.6	56.0	59.9	52.9	18.8
2012	38.9	37.5	56.5	64.5	51.9	19.9
2013	38.7	39.2	58.2	61.8	54.9	18.9
年間収入(万円)						
2004年	650	457	601	767	817	524
2005	645	463	596	757	814	525
2006	645	430	590	769	815	528
2007	649	476	589	763	836	532
2008	637	453	589	766	824	515
2009	630	459	584	746	817	518
2010	616	453	573	727	796	513
2011	612	443	570	730	793	514
2012	606	442	567	713	816	506
2013	616	465	590	744	806	510
対前年増減率(%)						
2005年	-0.8	1.3	-0.8	-1.3	-0.4	0.2
2006	0.0	-7.1	-1.0	1.6	0.1	0.6
2007	0.6	10.7	-0.2	-0.8	2.6	0.8
2008	-1.8	-4.8	0.0	0.4	-1.4	-3.2
2009	-1.1	1.3	-0.8	-2.6	-0.8	0.6
2010	-2.2	-1.3	-1.9	-2.5	-2.6	-1.0
2011	-0.6	-2.2	-0.5	0.4	-0.4	0.2
2012	-1.0	-0.2	-0.5	-2.3	2.9	-1.6
2013	1.7	5.2	4.1	4.3	-1.2	0.8
貯蓄現在高(万円)						
2004年	1692	351	709	1158	1729	2436
2005	1728	384	691	1181	1747	2459
2006	1722	259	696	1167	1752	2443
2007	1719	255	648	1118	1697	2452
2008	1680	272	635	1179	1675	2346
2009	1638	294	598	1111	1670	2275
2010	1657	271	631	1082	1660	2286
2011	1664	282	595	1118	1588	2287
2012	1658	281	567	1033	1675	2223
2013	1739	288	628	1049	1595	2384
対前年増減率(%)						
2005年	2.1	9.4	-2.5	2.0	1.0	0.9
2006	-0.3	-32.6	0.7	-1.2	0.3	-0.7
2007	-0.2	-1.5	-6.9	-4.2	-3.1	0.4
2008	-2.3	6.7	-2.0	5.5	-1.3	-4.3
2009	-2.5	8.1	-5.8	-5.8	-0.3	-3.0
2010	1.2	-7.8	5.5	-2.6	-0.6	0.5
2011	0.4	4.1	-5.7	3.3	-4.3	0.0
2012	-0.4	-0.4	-4.7	-7.6	5.5	-2.8
2013	4.9	2.5	10.8	1.5	-4.8	7.2

表6 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）（続き）

年次	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
負債現在高(万円)						
2004年	524	285	754	935	602	196
2005	501	321	765	852	581	200
2006	506	286	762	945	556	194
2007	505	387	840	935	594	163
2008	498	364	813	954	525	175
2009	479	373	758	942	529	162
2010	489	319	857	940	551	169
2011	462	311	842	871	551	160
2012	469	293	909	978	536	148
2013	499	333	1011	994	607	148
対前年増減率(%)						
2005年	-4.4	12.6	1.5	-8.9	-3.5	2.0
2006	1.0	-10.9	-0.4	10.9	-4.3	-3.0
2007	-0.2	35.3	10.2	-1.1	6.8	-16.0
2008	-1.4	-5.9	-3.2	2.0	-11.6	7.4
2009	-3.8	2.5	-6.8	-1.3	0.8	-7.4
2010	2.1	-14.5	13.1	-0.2	4.2	4.3
2011	-5.5	-2.5	-1.8	-7.3	0.0	-5.3
2012	1.5	-5.8	8.0	12.3	-2.7	-7.5
2013	6.4	13.7	11.2	1.6	13.2	0.0
住宅・土地のための負債(万円)						
2004年	463	249	700	855	511	157
2005	434	280	718	768	471	156
2006	440	252	723	866	453	143
2007	448	348	783	864	491	135
2008	444	329	765	873	452	140
2009	429	323	718	881	451	128
2010	431	281	814	865	452	130
2011	409	273	798	812	466	121
2012	421	262	863	913	462	113
2013	448	297	954	923	526	117
対前年増減率(%)						
2005年	-6.3	12.4	2.6	-10.2	-7.8	-0.6
2006	1.4	-10.0	0.7	12.8	-3.8	-8.3
2007	1.8	38.1	8.3	-0.2	8.4	-5.6
2008	-0.9	-5.5	-2.3	1.0	-7.9	3.7
2009	-3.4	-1.8	-6.1	0.9	-0.2	-8.6
2010	0.5	-13.0	13.4	-1.8	0.2	1.6
2011	-5.1	-2.8	-2.0	-6.1	3.1	-6.9
2012	2.9	-4.0	8.1	12.4	-0.9	-6.6
2013	6.4	13.4	10.5	1.1	13.9	3.5
純貯蓄額(貯蓄現在高 - 負債現在高)(万円)						
2004年	1168	66	-45	223	1127	2240
2005	1227	63	-74	329	1166	2259
2006	1216	-27	-66	222	1196	2249
2007	1214	-132	-192	183	1103	2289
2008	1182	-92	-178	225	1150	2171
2009	1159	-79	-160	169	1141	2113
2010	1168	-48	-226	142	1109	2117
2011	1202	-29	-247	247	1037	2127
2012	1189	-12	-342	55	1139	2075
2013	1240	-45	-383	55	988	2236

(2) 負債保有世帯のうち負債超過額が最も多いのは世帯主が30～39歳の世帯

二人以上の世帯のうち負債保有世帯について世帯主の年齢階級別に貯蓄現在高をみると、年齢階級が高くなるに従って貯蓄現在高は多くなっている。30歳未満の世帯が197万円となっているのに対し、60歳以上の世帯は1553万円となっている。

負債現在高をみると、30～39歳の世帯が1735万円と最も多く、それ以降は年齢階級が高くなるに従って負債現在高は少なくなっている。

純貯蓄額をみると、50歳未満の各年齢階級で負債現在高が貯蓄現在高を上回っており、30～39歳の世帯の負債超過額が1233万円と最も多くなっている。一方、50歳以上の各年齢階級では貯蓄現在高が負債現在高を上回っており、60歳以上の世帯の貯蓄超過額は772万円となっている(図7、表7)。

図7 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高，負債保有世帯の割合  
(二人以上の世帯のうち負債保有世帯) - 2013年 -

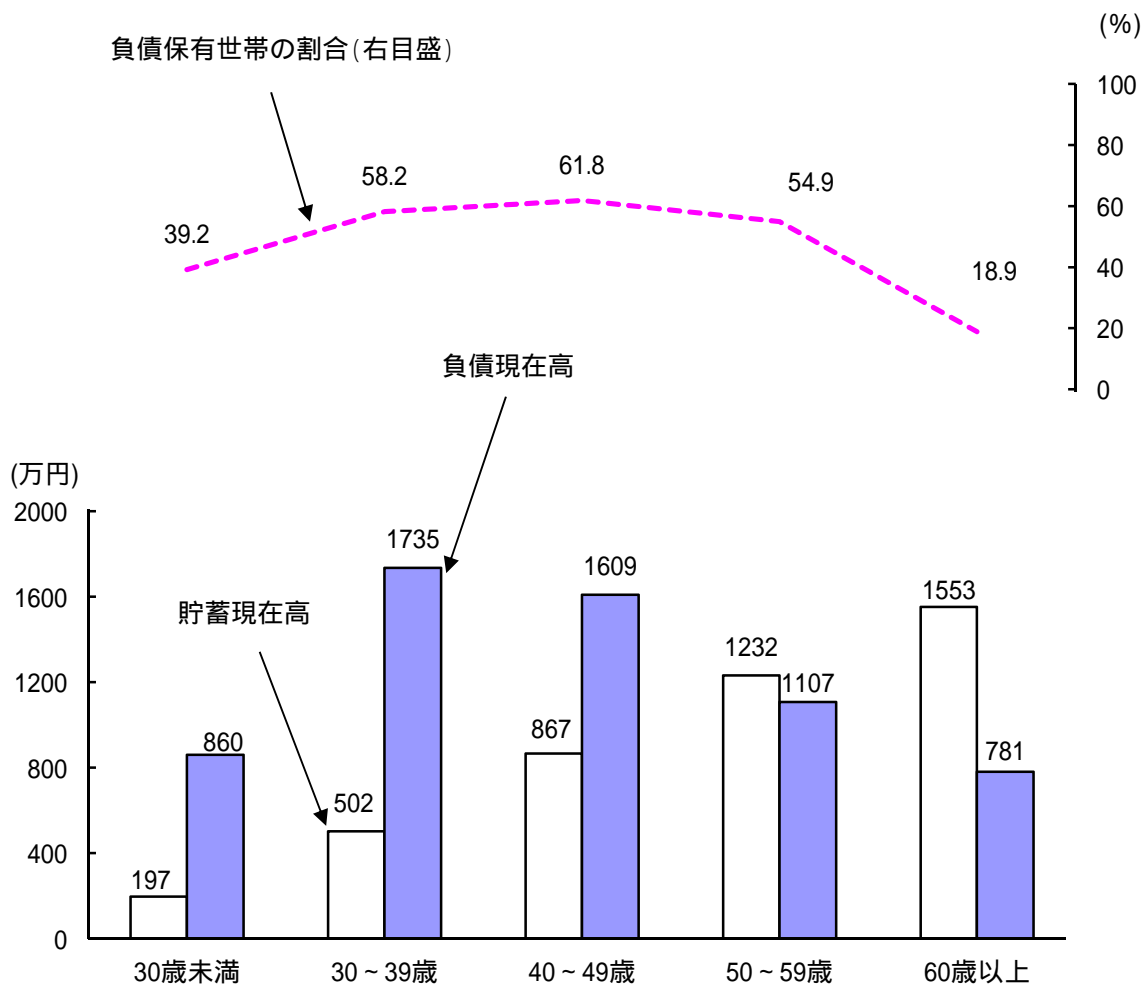




表7 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち負債保有世帯）

年次	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
年間収入(万円)						
2004年	733	441	619	795	861	619
2005	730	517	625	786	856	617
2006	738	429	612	798	865	637
2007	746	493	609	805	893	628
2008	724	470	614	785	875	594
2009	711	461	601	762	856	591
2010	704	442	584	749	841	623
2011	704	458	592	756	817	635
2012	698	452	585	736	850	607
2013	710	468	604	765	836	605
対前年増減率(%)						
2005年	-0.4	17.2	1.0	-1.1	-0.6	-0.3
2006	1.1	-17.0	-2.1	1.5	1.1	3.2
2007	1.1	14.9	-0.5	0.9	3.2	-1.4
2008	-2.9	-4.7	0.8	-2.5	-2.0	-5.4
2009	-1.8	-1.9	-2.1	-2.9	-2.2	-0.5
2010	-1.0	-4.1	-2.8	-1.7	-1.8	5.4
2011	0.0	3.6	1.4	0.9	-2.9	1.9
2012	-0.9	-1.3	-1.2	-2.6	4.0	-4.4
2013	1.7	3.5	3.2	3.9	-1.6	-0.3
貯蓄現在高(万円)						
2004年	1178	266	555	1023	1350	1883
2005	1155	261	567	948	1345	1824
2006	1191	193	568	984	1469	1767
2007	1126	216	536	932	1378	1683
2008	1050	261	534	947	1213	1553
2009	1014	237	466	897	1227	1466
2010	1037	198	490	843	1248	1600
2011	1041	240	509	897	1126	1664
2012	1025	180	503	851	1213	1504
2013	1046	197	502	867	1232	1553
対前年増減率(%)						
2005年	-2.0	-1.9	2.2	-7.3	-0.4	-3.1
2006	3.1	-26.1	0.2	3.8	9.2	-3.1
2007	-5.5	11.9	-5.6	-5.3	-6.2	-4.8
2008	-6.7	20.8	-0.4	1.6	-12.0	-7.7
2009	-3.4	-9.2	-12.7	-5.3	1.2	-5.6
2010	2.3	-16.5	5.2	-6.0	1.7	9.1
2011	0.4	21.2	3.9	6.4	-9.8	4.0
2012	-1.5	-25.0	-1.2	-5.1	7.7	-9.6
2013	2.0	9.4	-0.2	1.9	1.6	3.3

表7 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち負債保有世帯）（続き）

年次	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
負債現在高(万円)						
2004年	1223	653	1400	1474	1154	872
2005	1227	841	1440	1408	1167	920
2006	1233	763	1441	1551	1067	903
2007	1242	975	1524	1539	1132	786
2008	1211	817	1451	1537	1024	819
2009	1184	1019	1422	1489	1015	777
2010	1223	806	1539	1497	1059	829
2011	1207	852	1501	1457	1040	851
2012	1208	773	1606	1517	1033	742
2013	1291	860	1735	1609	1107	781
対前年増減率(%)						
2005年	0.3	28.8	2.9	-4.5	1.1	5.5
2006	0.5	-9.3	0.1	10.2	-8.6	-1.8
2007	0.7	27.8	5.8	-0.8	6.1	-13.0
2008	-2.5	-16.2	-4.8	-0.1	-9.5	4.2
2009	-2.2	24.7	-2.0	-3.1	-0.9	-5.1
2010	3.3	-20.9	8.2	0.5	4.3	6.7
2011	-1.3	5.7	-2.5	-2.7	-1.8	2.7
2012	0.1	-9.3	7.0	4.1	-0.7	-12.8
2013	6.9	11.3	8.0	6.1	7.2	5.3
住宅・土地のための負債(万円)						
2004年	1080	569	1302	1348	980	699
2005	1062	733	1353	1269	946	720
2006	1074	672	1367	1421	870	665
2007	1103	876	1421	1423	935	653
2008	1081	737	1367	1406	882	656
2009	1061	878	1346	1393	865	610
2010	1079	709	1464	1378	868	639
2011	1071	747	1423	1358	880	643
2012	1082	691	1526	1415	890	569
2013	1160	770	1639	1494	958	618
対前年増減率(%)						
2005年	-1.7	28.8	3.9	-5.9	-3.5	3.0
2006	1.1	-8.3	1.0	12.0	-8.0	-7.6
2007	2.7	30.4	4.0	0.1	7.5	-1.8
2008	-2.0	-15.9	-3.8	-1.2	-5.7	0.5
2009	-1.9	19.1	-1.5	-0.9	-1.9	-7.0
2010	1.7	-19.2	8.8	-1.1	0.3	4.8
2011	-0.7	5.4	-2.8	-1.5	1.4	0.6
2012	1.0	-7.5	7.2	4.2	1.1	-11.5
2013	7.2	11.4	7.4	5.6	7.6	8.6
純貯蓄額(貯蓄現在高 - 負債現在高)(万円)						
2004年	-45	-387	-845	-451	196	1011
2005	-72	-580	-873	-460	178	904
2006	-42	-570	-873	-567	402	864
2007	-116	-759	-988	-607	246	897
2008	-161	-556	-917	-590	189	734
2009	-170	-782	-956	-592	212	689
2010	-186	-608	-1049	-654	189	771
2011	-166	-612	-992	-560	86	813
2012	-183	-593	-1103	-666	180	762
2013	-245	-663	-1233	-742	125	772

## 2 勤労者世帯の年間収入五分位階級別の状況

### 貯蓄現在高は年間収入が高くなるほど多い

勤労者世帯について年間収入五分位階級別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、年間収入が高くなるに従って貯蓄現在高が多くなっている。年間収入が最も低い第1階級が664万円、年間収入が最も高い第5階級が2176万円となっている。前年と比べると、第1階級及び第2階級を除き全ての階級で増加となった(表8, 図8)。

貯蓄の種類別割合をみると、通貨性預貯金は第1階級が29.8%と最も高く、第5階級が21.7%と最も低くなっている。定期性預貯金は第1階級が38.5%と最も高く、第5階級が32.9%と最も低くなっている。有価証券は第1階級が11.8%と最も高く、第5階級が5.9%と最も低くなっている(図9, 表9)。

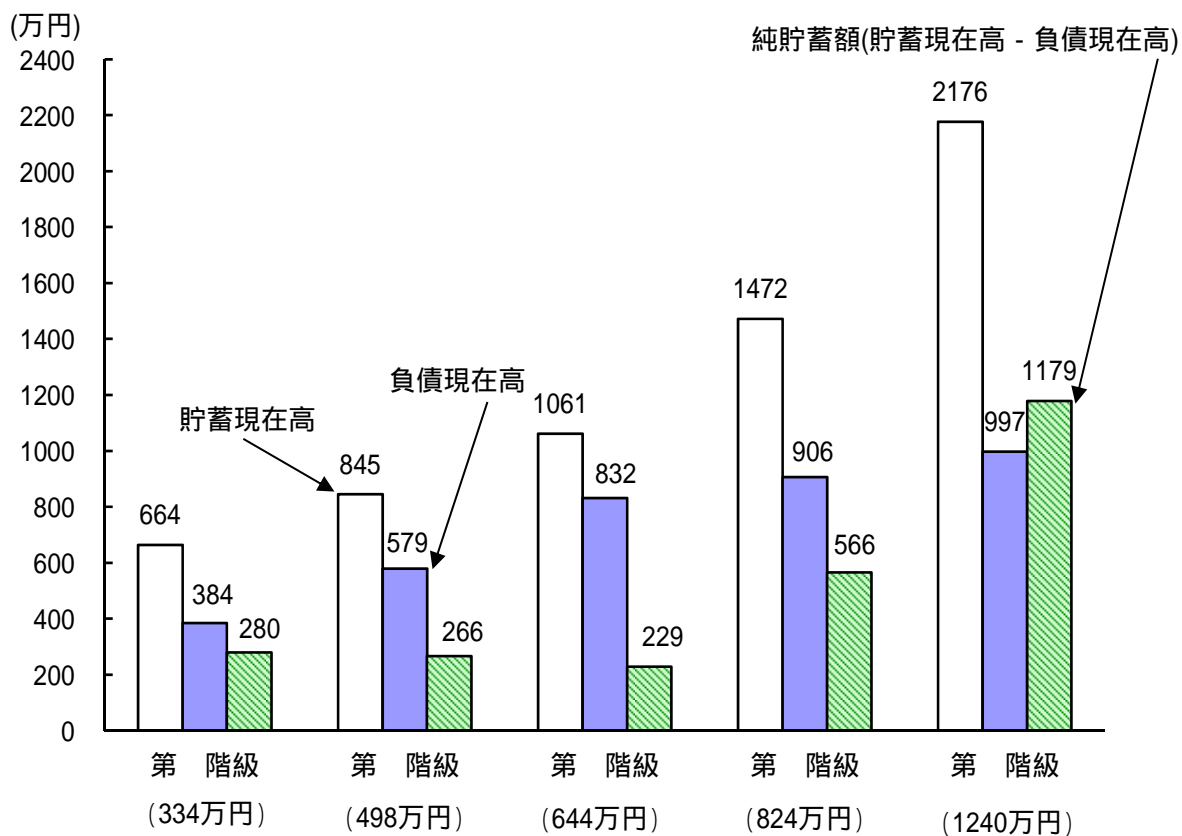
1世帯当たり負債現在高をみると、年間収入が高くなるに従って負債現在高も多くなっており、第1階級が384万円、第5階級が997万円となっている。前年と比べると、第1階級を除き全ての階級で増加となった(表8, 図8)。

負債の種類別割合をみると、住宅・土地のための負債の割合は第1階級で最も低くなっている(表9)。

表8 年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高の推移

年次	二人以上の世帯	勤労者世帯					勤労者以外の世帯			
		第1階級	第2階級	第3階級	第4階級	第5階級	個人営業	その他	うち無職	
		世帯数分布(%)								
2013年	100.0	51.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	12.5	36.2	31.8
年間収入(万円) 括弧内は階級の境界値										
2004年	650	730	346	522	671	858	1253	633	503	420
			(-449)	(449-596)	(596-758)	(758-976)	(976-)			
2005	645	719	341	515	657	841	1242	639	511	422
			(-439)	(439-585)	(585-737)	(737-959)	(959-)			
2006	645	713	330	503	654	832	1247	677	508	424
			(-432)	(432-573)	(573-733)	(733-952)	(952-)			
2007	649	718	341	511	654	834	1249	681	517	421
			(-443)	(443-581)	(581-733)	(733-945)	(945-)			
2008	637	717	341	508	651	832	1251	655	490	411
			(-437)	(437-582)	(582-727)	(727-950)	(950-)			
2009	630	709	335	501	645	827	1237	645	487	421
			(-431)	(431-573)	(573-724)	(724-951)	(951-)			
2010	616	697	331	497	634	814	1208	629	483	414
			(-428)	(428-564)	(564-711)	(711-931)	(931-)			
2011	612	689	327	486	626	798	1206	658	479	410
			(-420)	(420-554)	(554-704)	(704-915)	(915-)			
2012	606	691	337	492	626	796	1201	624	479	402
			(-431)	(431-556)	(556-700)	(700-909)	(909-)			
2013	616	708	334	498	644	824	1240	633	481	406
			(-426)	(426-564)	(564-727)	(727-944)	(944-)			
対前年増減率(%)										
2005年	-0.8	-1.5	-1.4	-1.3	-2.1	-2.0	-0.9	0.9	1.6	0.5
2006	0.0	-0.8	-3.2	-2.3	-0.5	-1.1	0.4	5.9	-0.6	0.5
2007	0.6	0.7	3.3	1.6	0.0	0.2	0.2	0.6	1.8	-0.7
2008	-1.8	-0.1	0.0	-0.6	-0.5	-0.2	0.2	-3.8	-5.2	-2.4
2009	-1.1	-1.1	-1.8	-1.4	-0.9	-0.6	-1.1	-1.5	-0.6	2.4
2010	-2.2	-1.7	-1.2	-0.8	-1.7	-1.6	-2.3	-2.5	-0.8	-1.7
2011	-0.6	-1.1	-1.2	-2.2	-1.3	-2.0	-0.2	4.6	-0.8	-1.0
2012	-1.0	0.3	3.1	1.2	0.0	-0.3	-0.4	-5.2	0.0	-2.0
2013	1.7	2.5	-0.9	1.2	2.9	3.5	3.2	1.4	0.4	1.0
貯蓄現在高(万円)										
2004年	1692	1273	670	878	1068	1565	2182	1815	2443	2360
2005	1728	1292	586	895	1205	1496	2280	1864	2470	2397
2006	1722	1264	569	822	1174	1496	2257	1941	2448	2358
2007	1719	1268	625	942	1136	1390	2247	1869	2441	2380
2008	1680	1250	685	818	1148	1398	2199	1839	2382	2353
2009	1638	1203	588	825	1085	1430	2088	1903	2276	2240
2010	1657	1244	607	828	1096	1486	2201	1776	2275	2211
2011	1664	1233	593	854	1022	1384	2313	1823	2260	2178
2012	1658	1233	639	842	1096	1357	2231	1825	2211	2122
2013	1739	1244	664	845	1061	1472	2176	1830	2411	2325
対前年増減率(%)										
2005年	2.1	1.5	-12.5	1.9	12.8	-4.4	4.5	2.7	1.1	1.6
2006	-0.3	-2.2	-2.9	-8.2	-2.6	0.0	-1.0	4.1	-0.9	-1.6
2007	-0.2	0.3	9.8	14.6	-3.2	-7.1	-0.4	-3.7	-0.3	0.9
2008	-2.3	-1.4	9.6	-13.2	1.1	0.6	-2.1	-1.6	-2.4	-1.1
2009	-2.5	-3.8	-14.2	0.9	-5.5	2.3	-5.0	3.5	-4.5	-4.8
2010	1.2	3.4	3.2	0.4	1.0	3.9	5.4	-6.7	0.0	-1.3
2011	0.4	-0.9	-2.3	3.1	-6.8	-6.9	5.1	2.6	-0.7	-1.5
2012	-0.4	0.0	7.8	-1.4	7.2	-2.0	-3.5	0.1	-2.2	-2.6
2013	4.9	0.9	3.9	0.4	-3.2	8.5	-2.5	0.3	9.0	9.6
負債現在高(万円)										
2004年	524	655	273	548	693	829	929	637	216	82
2005	501	616	270	538	639	785	848	656	220	83
2006	506	624	270	527	691	768	863	693	209	88
2007	505	664	340	542	679	791	967	591	192	73
2008	498	652	325	554	752	785	844	670	156	72
2009	479	643	289	536	744	769	875	566	160	66
2010	489	679	341	608	760	820	867	569	155	69
2011	462	647	301	617	718	800	800	594	133	63
2012	469	695	341	619	778	882	855	513	129	60
2013	499	740	384	579	832	906	997	533	146	62
対前年増減率(%)										
2005年	-4.4	-6.0	-1.1	-1.8	-7.8	-5.3	-8.7	3.0	1.9	1.2
2006	1.0	1.3	0.0	-2.0	8.1	-2.2	1.8	5.6	-5.0	6.0
2007	-0.2	6.4	25.9	2.8	-1.7	3.0	12.1	-14.7	-8.1	-17.0
2008	-1.4	-1.8	-4.4	2.2	10.8	-0.8	-12.7	13.4	-18.8	-1.4
2009	-3.8	-1.4	-11.1	-3.2	-1.1	-2.0	3.7	-15.5	2.6	-8.3
2010	2.1	5.6	18.0	13.4	2.2	6.6	-0.9	0.5	-3.1	4.5
2011	-5.5	-4.7	-11.7	1.5	-5.5	-2.4	-7.7	4.4	-14.2	-8.7
2012	1.5	7.4	13.3	0.3	8.4	10.3	6.9	-13.6	-3.0	-4.8
2013	6.4	6.5	12.6	-6.5	6.9	2.7	16.6	3.9	13.2	3.3
純貯蓄額(貯蓄現在高-負債現在高)(万円)										
2004年	1168	618	397	330	375	736	1253	1178	2227	2278
2005	1227	676	316	357	566	711	1432	1208	2250	2314
2006	1216	640	299	295	483	728	1394	1248	2239	2270
2007	1214	604	285	400	457	599	1280	1278	2249	2307
2008	1182	598	360	264	396	613	1355	1169	2226	2281
2009	1159	560	299	289	341	661	1213	1337	2116	2174
2010	1168	565	266	220	336	666	1334	1207	2120	2142
2011	1202	586	292	237	304	584	1513	1229	2127	2115
2012	1189	538	298	223	318	475	1376	1312	2082	2062
2013	1240	504	280	266	229	566	1179	1297	2265	2263

図8 年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高，純貯蓄額  
 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2013年 -



注) ( )内は，当該階級の年間収入

図9 年間収入五分位階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比  
 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2013年 -

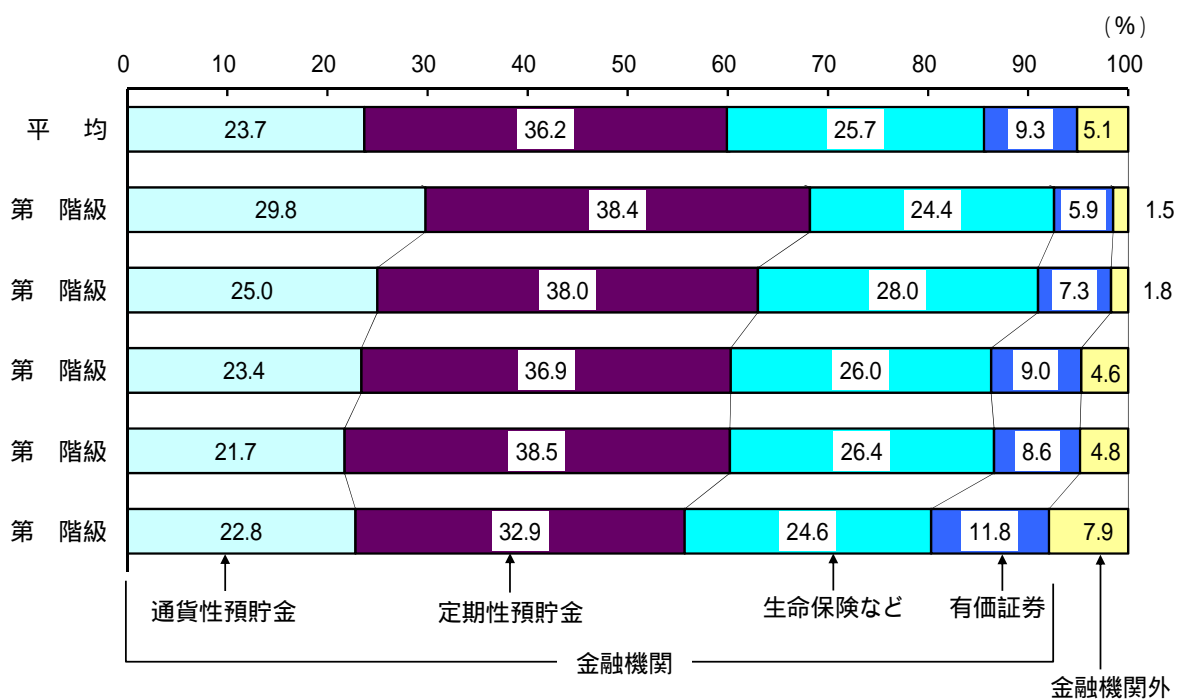


表9 年間収入五分位階級，貯蓄・負債の種類別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2013年 -

項目	平均	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級
年間収入	708	334	498	644	824	1240
	金額(万円)					
貯蓄現在高	1244	664	845	1061	1472	2176
金融機関	1181	655	830	1012	1401	2005
通貨性預貯金	295	198	211	248	319	496
普通銀行等	231	145	161	190	244	415
郵便貯金銀行	64	54	50	58	75	81
定期性預貯金	450	255	321	392	566	716
普通銀行等	309	164	207	269	380	527
郵便貯金銀行	141	92	113	124	186	189
生命保険など	320	162	237	276	389	536
有価証券	116	39	62	95	127	257
金融機関外	63	10	15	49	71	171
	対前年増減率(%)					
貯蓄現在高	0.9	3.9	0.4	-3.2	8.5	-2.5
金融機関	0.3	4.1	1.2	-4.9	9.6	-4.2
通貨性預貯金	5.7	21.5	1.9	-7.8	7.8	7.4
普通銀行等	6.9	19.8	7.3	-8.7	6.1	11.6
郵便貯金銀行	1.6	28.6	-12.3	-4.9	13.6	-10.0
定期性預貯金	-6.1	-4.5	-3.9	-6.4	11.0	-17.2
普通銀行等	-6.1	-9.9	-9.6	0.4	9.2	-14.4
郵便貯金銀行	-6.0	8.2	8.7	-17.9	14.8	-24.1
生命保険など	2.2	-1.2	7.7	-0.7	9.6	-2.5
有価証券	10.5	14.7	5.1	-3.1	7.6	19.5
金融機関外	12.5	0.0	-31.8	53.1	-10.1	23.0
	構成比(%)					
貯蓄現在高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
金融機関	94.9	98.6	98.2	95.4	95.2	92.1
通貨性預貯金	23.7	29.8	25.0	23.4	21.7	22.8
普通銀行等	18.6	21.8	19.1	17.9	16.6	19.1
郵便貯金銀行	5.1	8.1	5.9	5.5	5.1	3.7
定期性預貯金	36.2	38.4	38.0	36.9	38.5	32.9
普通銀行等	24.8	24.7	24.5	25.4	25.8	24.2
郵便貯金銀行	11.3	13.9	13.4	11.7	12.6	8.7
生命保険など	25.7	24.4	28.0	26.0	26.4	24.6
有価証券	9.3	5.9	7.3	9.0	8.6	11.8
金融機関外	5.1	1.5	1.8	4.6	4.8	7.9
	金額(万円)					
負債現在高	740	384	579	832	906	997
住宅・土地のための負債	687	351	535	781	838	928
住宅・土地以外の負債	35	17	26	30	48	53
月賦・年賦	18	17	18	22	20	16
	対前年増減率(%)					
負債現在高	6.5	12.6	-6.5	6.9	2.7	16.6
住宅・土地のための負債	6.0	12.9	-7.1	6.3	2.1	16.6
住宅・土地以外の負債	20.7	13.3	23.8	36.4	4.3	23.3
月賦・年賦	0.0	13.3	-21.7	4.8	25.0	0.0
	構成比(%)					
負債現在高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
住宅・土地のための負債	92.8	91.4	92.4	93.9	92.5	93.1
住宅・土地以外の負債	4.7	4.4	4.5	3.6	5.3	5.3
月賦・年賦	2.4	4.4	3.1	2.6	2.2	1.6

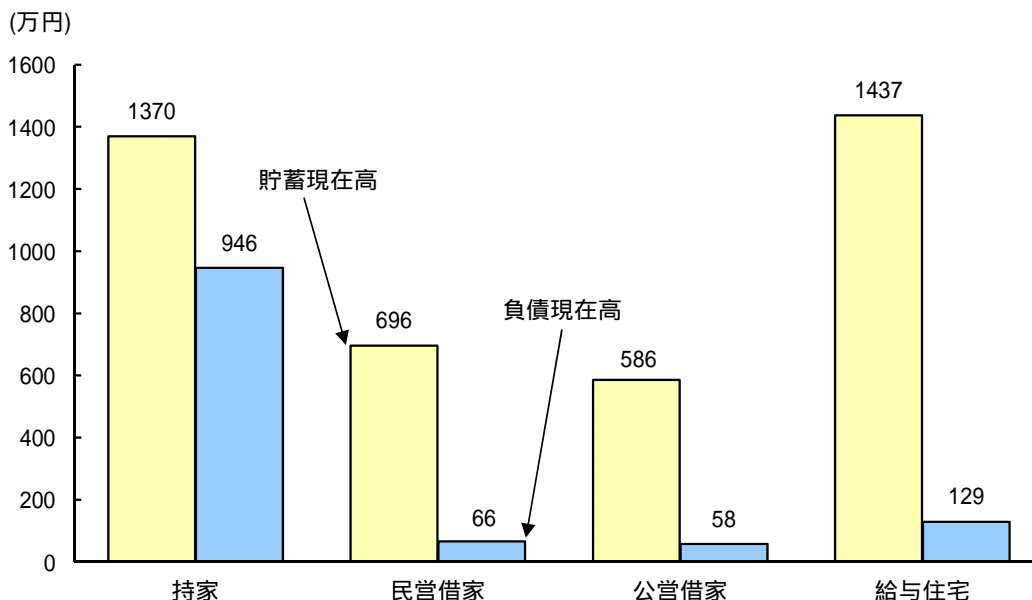
### 3 勤労者世帯の住居の所有関係別の状況

#### (1) 持家世帯のうち住宅ローン返済世帯の負債現在高は1597万円

勤労者世帯について住居の所有関係別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、給与住宅の世帯(勤労者世帯に占める割合4.7%、世帯主の平均年齢40.6歳)が1437万円と最も多く、次いで持家世帯(同76.3%、同49.7歳)が1370万円、民間借家の世帯(同15.9%、同41.6歳)が696万円、公営借家の世帯(同2.6%、同45.8歳)が586万円となっている。なお、持家世帯のうち住宅ローン返済世帯(同39.8%、同45.9歳)は869万円となっている。

負債現在高をみると、持家世帯が946万円と最も多く、次いで給与住宅の世帯が129万円、民間借家の世帯が66万円、公営借家の世帯が58万円となっている。なお、持家世帯のうち住宅ローン返済世帯は1597万円となっており、前年に比べ15万円、0.9%の増加となった(図10-1, 図10-2, 表10)

図10-1 住居の所有関係別貯蓄・負債現在高(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2013年 -



注)「公営借家」には、独立行政法人都市再生機構、住宅供給公社などの賃貸住宅を含む。

図10-2 持家世帯の住宅ローンの有無別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2013年 -

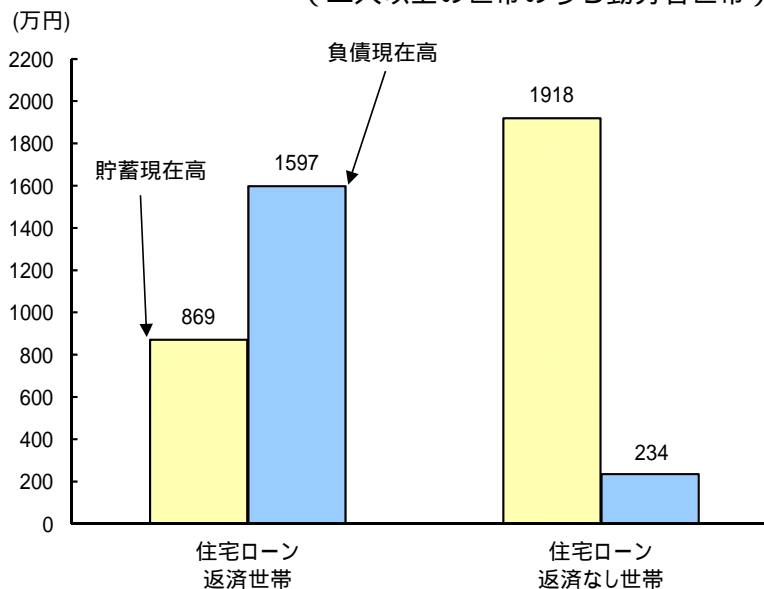


表10 住居の所有関係別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

年次	持家計	うち住宅ローン返済世帯	うち住宅ローン返済なし世帯	民間借家	公営借家	給与住宅
世帯主の年齢(歳)						
2004年	49.2	46.0	52.5	38.3	44.9	39.6
2005年	49.5	46.0	52.7	39.5	44.2	39.7
2006年	49.4	45.8	52.9	39.6	44.3	40.0
2007年	49.5	45.6	53.1	39.8	45.2	40.2
2008年	49.6	45.7	53.3	40.0	43.9	39.3
2009年	49.6	45.8	53.5	39.8	43.8	39.7
2010年	49.6	46.0	53.4	40.6	45.4	39.4
2011年	49.6	45.7	53.7	40.9	45.6	40.6
2012年	49.9	45.9	54.2	40.7	46.9	40.1
2013年	49.7	45.9	53.9	41.6	45.8	40.6
年間収入(万円)						
2004年	794	817	770	570	483	710
2005年	777	800	756	580	456	740
2006年	768	792	745	553	468	789
2007年	763	796	732	571	463	768
2008年	767	780	755	557	464	760
2009年	762	780	743	561	447	746
2010年	747	762	731	548	453	747
2011年	736	745	727	554	460	751
2012年	735	751	718	560	448	692
2013年	746	760	731	559	404	762
対前年増減率(%)						
2005年	-2.1	-2.1	-1.8	1.8	-5.6	4.2
2006年	-1.2	-1.0	-1.5	-4.7	2.6	6.6
2007年	-0.7	0.5	-1.7	3.3	-1.1	-2.7
2008年	0.5	-2.0	3.1	-2.5	0.2	-1.0
2009年	-0.7	0.0	-1.6	0.7	-3.7	-1.8
2010年	-2.0	-2.3	-1.6	-2.3	1.3	0.1
2011年	-1.5	-2.2	-0.5	1.1	1.5	0.5
2012年	-0.1	0.8	-1.2	1.1	-2.6	-7.9
2013年	1.5	1.2	1.8	-0.2	-9.8	10.1
貯蓄現在高(万円)						
2004年	1478	984	1991	713	548	1251
2005年	1503	933	2021	728	511	1348
2006年	1467	984	1939	665	468	1418
2007年	1436	925	1910	691	563	1352
2008年	1436	901	1942	631	448	1364
2009年	1383	873	1909	658	387	1406
2010年	1419	861	2011	687	492	1428
2011年	1406	875	1963	712	567	1376
2012年	1419	890	1990	625	507	1213
2013年	1370	869	1918	696	586	1437
対前年増減率(%)						
2005年	1.7	-5.2	1.5	2.1	-6.8	7.8
2006年	-2.4	5.5	-4.1	-8.7	-8.4	5.2
2007年	-2.1	-6.0	-1.5	3.9	20.3	-4.7
2008年	0.0	-2.6	1.7	-8.7	-20.4	0.9
2009年	-3.7	-3.1	-1.7	4.3	-13.6	3.1
2010年	2.6	-1.4	5.3	4.4	27.1	1.6
2011年	-0.9	1.6	-2.4	3.6	15.2	-3.6
2012年	0.9	1.7	1.4	-12.2	-10.6	-11.8
2013年	-3.5	-2.4	-3.6	11.4	15.6	18.5
負債現在高(万円)						
2004年	898	1553	217	93	72	184
2005年	848	1560	201	82	71	191
2006年	848	1500	210	86	70	189
2007年	871	1581	213	82	52	170
2008年	854	1547	199	70	58	167
2009年	863	1496	210	83	50	122
2010年	914	1573	215	94	39	169
2011年	877	1525	197	72	36	185
2012年	918	1582	201	67	39	186
2013年	946	1597	234	66	58	129
対前年増減率(%)						
2005年	-5.6	0.5	-7.4	-11.8	-1.4	3.8
2006年	0.0	-3.8	4.5	4.9	-1.4	-1.0
2007年	2.7	5.4	1.4	-4.7	-25.7	-10.1
2008年	-2.0	-2.2	-6.6	-14.6	11.5	-1.8
2009年	1.1	-3.3	5.5	18.6	-13.8	-26.9
2010年	5.9	5.1	2.4	13.3	-22.0	38.5
2011年	-4.0	-3.1	-8.4	-23.4	-7.7	9.5
2012年	4.7	3.7	2.0	-6.9	8.3	0.5
2013年	3.1	0.9	16.4	-1.5	48.7	-30.6
住宅・土地のための負債(万円)						
2004年	845	1475	190	58	20	146
2005年	788	1487	153	47	27	122
2006年	795	1431	173	53	31	150
2007年	816	1503	179	44	18	145
2008年	801	1475	164	31	5	142
2009年	813	1423	184	49	8	90
2010年	861	1496	187	36	4	146
2011年	825	1457	162	40	0	157
2012年	865	1506	173	33	0	162
2013年	888	1515	202	29	0	102
対前年増減率(%)						
2005年	-6.7	0.8	-19.5	-19.0	35.0	-16.4
2006年	0.9	-3.8	13.1	12.8	14.8	23.0
2007年	2.6	5.0	3.5	-17.0	-41.9	-3.3
2008年	-1.8	-1.9	-8.4	-29.5	-72.2	-2.1
2009年	1.5	-3.5	12.2	58.1	60.0	-36.6
2010年	5.9	5.1	1.6	-26.5	-50.0	62.2
2011年	-4.2	-2.6	-13.4	11.1	-100.0	7.5
2012年	4.8	3.4	6.8	-17.5	-	3.2
2013年	2.7	0.6	16.8	-12.1	-	-37.0

注)「公営借家」には、独立行政法人都市再生機構、住宅供給公社などの賃貸住宅を含む。



(2) 持家世帯のうち住宅の建築時期が10年以内の世帯は負債現在高が貯蓄現在高を上回っている

勤労者世帯のうち持家世帯について住宅の建築時期別に貯蓄現在高をみると、「11年以上（2003年以前）」（世帯主の平均年齢52.2歳）が1502万円、「6～10年以内（2004～2008年）」（同45.1歳）が1093万円、「5年以内（2009～2013年）」（同41.0歳）が966万円となっており、住宅の建築時期が新しくなるに従って貯蓄現在高が少なくなっている。

負債現在高をみると、「11年以上」が657万円、「6～10年以内」が1449万円、「5年以内」が1985万円となっており、住宅の建築時期が新しくなるに従って負債現在高が多くなっている。

純貯蓄額をみると、「5年以内」、「6～10年以内」は負債現在高が貯蓄現在高をそれぞれ1019万円、356万円上回っているのに対し、「11年以上」では貯蓄現在高が負債現在高を845万円上回っている（図11、表11）。

図11 持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯） - 2013年 -

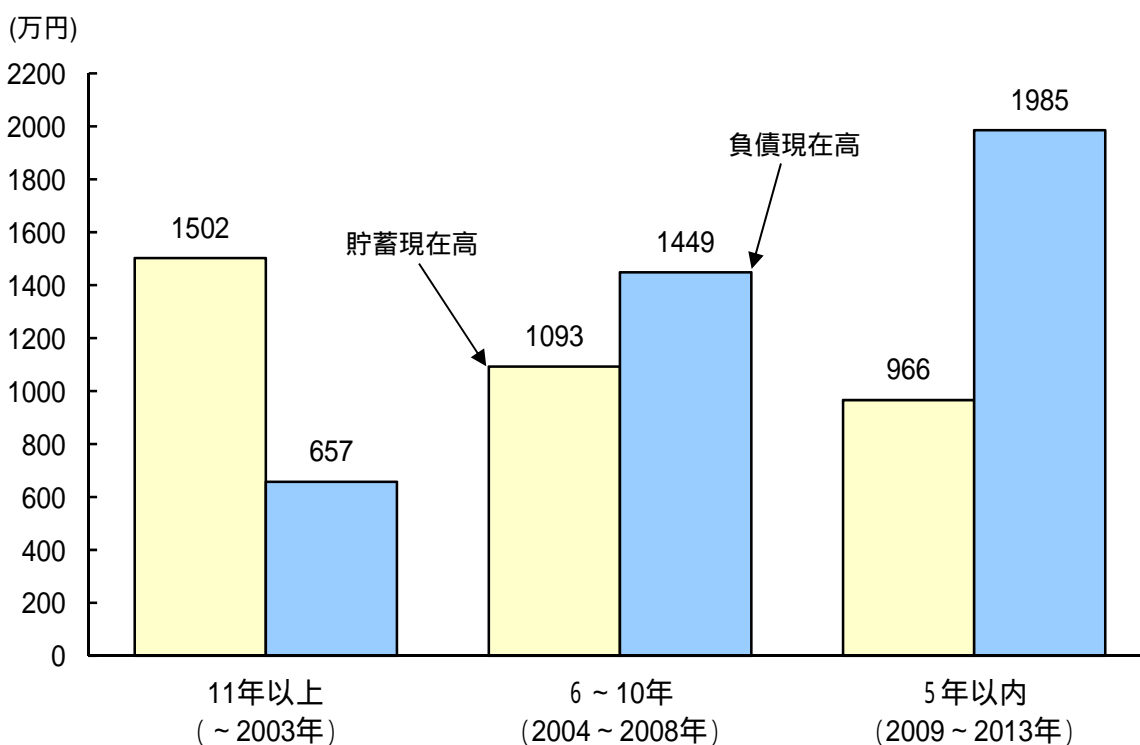


表11 持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯） - 2013年 -

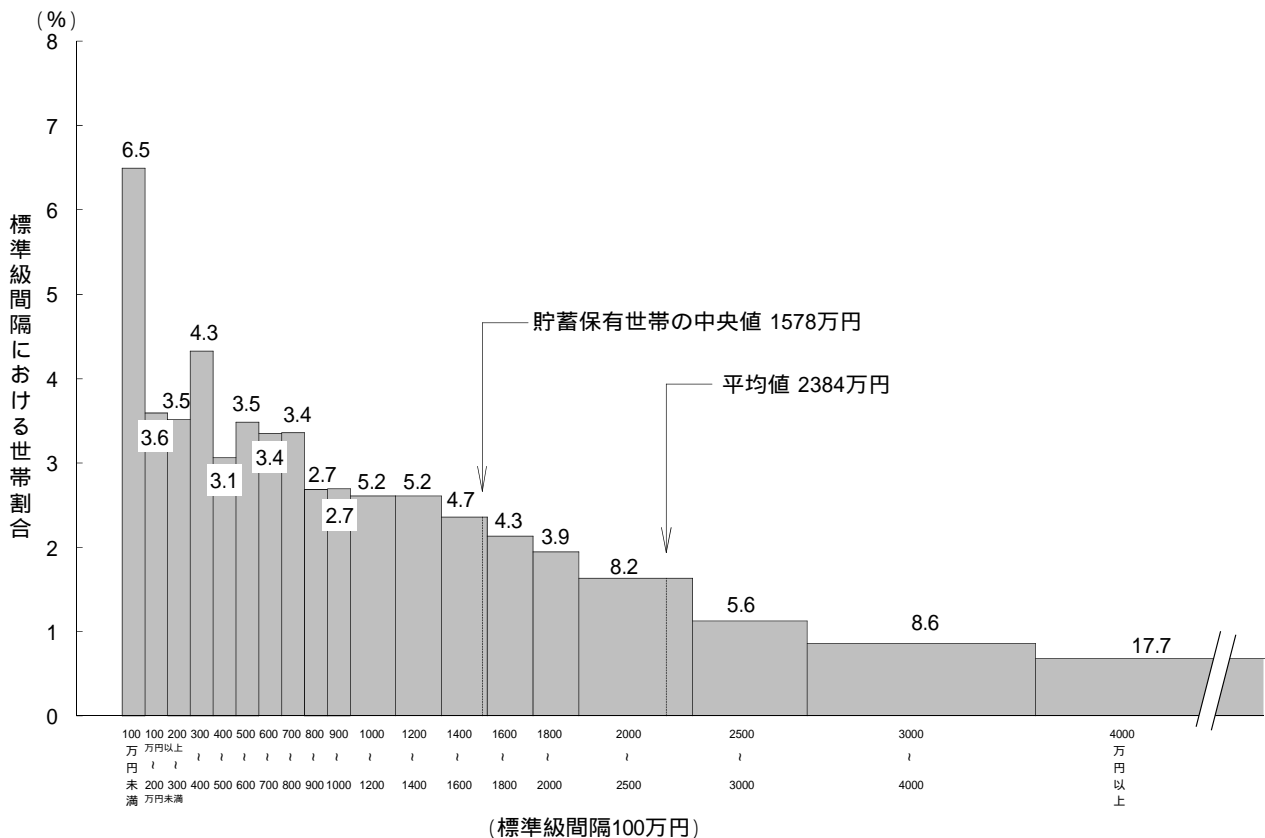
項 目	(万円)		
	11年以上 (~2003年)	6～10年 (2004～2008年)	5年以内 (2009～2013年)
世帯主の年齢(歳)	52.2	45.1	41.0
年間収入	750	770	693
貯蓄現在高	1502	1093	966
負債現在高	657	1449	1985
住宅・土地のための負債	602	1390	1914
純貯蓄額 (貯蓄現在高 - 負債現在高)	845	-356	-1019

#### 4 高齢者世帯の状況

(1) 世帯主が60歳以上の世帯では貯蓄現在高が2500万円以上の世帯が約3分の1を占める

二人以上の世帯のうち世帯主が60歳以上の世帯（二人以上の世帯に占める割合49.1%）について貯蓄現在高階級別の世帯分布をみると，二人以上の世帯全体では貯蓄現在高の低い階級に偏っている（図1）が，世帯主が60歳以上の世帯では貯蓄現在高が高い階級へも広がった分布となっている。そのうち2500万円以上の世帯は全体の約3分の1（31.9%）を占めており，二人以上の世帯全体における2500万円以上の世帯の割合（21.5%）の約1.5倍となっている（図12）。

図12 世帯主が60歳以上の世帯の貯蓄現在高階級別世帯分布（二人以上の世帯） - 2013年 -



(2) 高齢無職世帯の有価証券は420万円で、前年に比べ116万円、38.2%の増加

二人以上の世帯のうち高齢無職世帯（世帯主が60歳以上で無職の世帯）の1世帯当たり貯蓄現在高は2363万円で、前年に比べ217万円、10.1%の増加となった。

貯蓄の種類別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、2013年は金融機関外を除き、全て増加となった。特に有価証券は、2008年のリーマンショック以降減少傾向にあったが、安倍内閣が進めた経済政策(いわゆる「アベノミクス」)により株高<sup>(注)</sup>が進んだことなどから、2013年は420万円で、前年に比べ116万円、38.2%の大幅な増加となっている（図13、表12）。

(注) 日経平均株価は41年ぶりの上昇率（終値 2012年12月28日：10,395.18円 2013年12月30日：16,291.31円 …… 57%）

図13 高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）

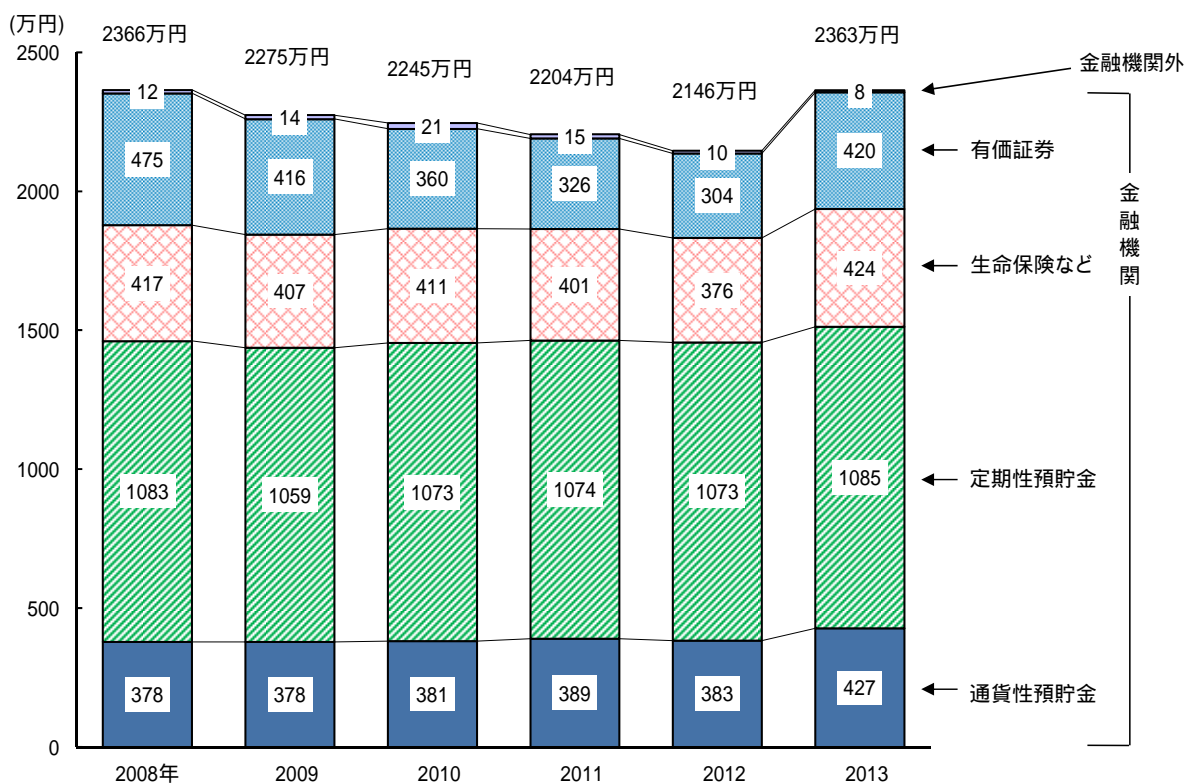


表 12 高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）

	貯蓄現在高	金融機関				金融機関外	
		通貨性預貯金	定期性預貯金	生命保険など	有価証券		
金額（万円）							
2003年	2331	2318	339	1254	446	278	13
2004	2381	2362	337	1195	487	342	19
2005	2438	2420	341	1174	472	434	18
2006	2404	2387	376	1116	459	436	18
2007	2398	2385	394	1083	428	480	13
2008	2366	2354	378	1083	417	475	12
2009	2275	2261	378	1059	407	416	14
2010	2245	2224	381	1073	411	360	21
2011	2204	2189	389	1074	401	326	15
2012	2146	2136	383	1073	376	304	10
2013	2363	2356	427	1085	424	420	8
対前年増減率（％）							
2003年	1.3	1.2	6.6	1.6	2.8	-8.6	8.3
2004	2.1	1.9	-0.6	-4.7	9.2	23.0	46.2
2005	2.4	2.5	1.2	-1.8	-3.1	26.9	-5.3
2006	-1.4	-1.4	10.3	-4.9	-2.8	0.5	0.0
2007	-0.2	-0.1	4.8	-3.0	-6.8	10.1	-27.8
2008	-1.3	-1.3	-4.1	0.0	-2.6	-1.0	-7.7
2009	-3.8	-4.0	0.0	-2.2	-2.4	-12.4	16.7
2010	-1.3	-1.6	0.8	1.3	1.0	-13.5	50.0
2011	-1.8	-1.6	2.1	0.1	-2.4	-9.4	-28.6
2012	-2.6	-2.4	-1.5	-0.1	-6.2	-6.7	-33.3
2013	10.1	10.3	11.5	1.1	12.8	38.2	-20.0
構成比（％）							
2003年	100.0	99.4	14.5	53.8	19.1	11.9	0.6
2004	100.0	99.2	14.2	50.2	20.5	14.4	0.8
2005	100.0	99.3	14.0	48.2	19.4	17.8	0.7
2006	100.0	99.3	15.6	46.4	19.1	18.1	0.7
2007	100.0	99.5	16.4	45.2	17.8	20.0	0.5
2008	100.0	99.5	16.0	45.8	17.6	20.1	0.5
2009	100.0	99.4	16.6	46.5	17.9	18.3	0.6
2010	100.0	99.1	17.0	47.8	18.3	16.0	0.9
2011	100.0	99.3	17.6	48.7	18.2	14.8	0.7
2012	100.0	99.5	17.8	50.0	17.5	14.2	0.5
2013	100.0	99.7	18.1	45.9	17.9	17.8	0.3

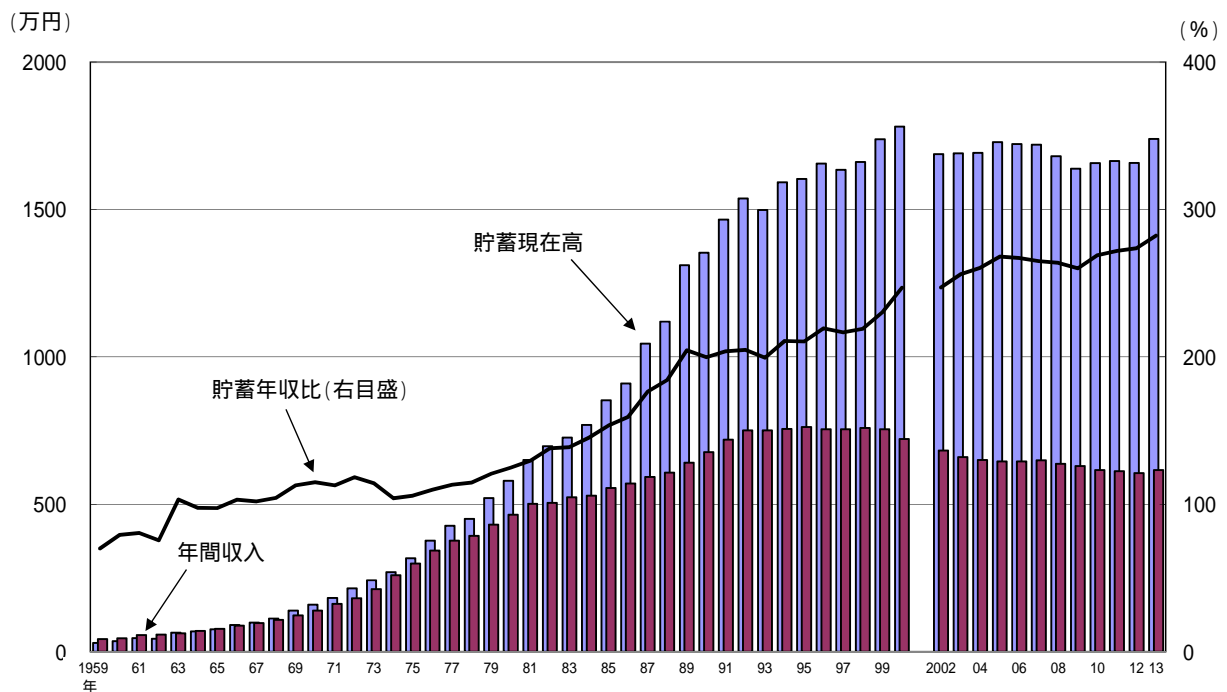
# 長期時系列

## <二人以上の世帯の貯蓄の推移>

貯蓄現在高の年間収入に対する比は半世紀の間に約4.0倍に上昇

二人以上の世帯について1世帯当たり貯蓄現在高の推移をみると、2006年以降4年連続で減少となったものの、2010、2011年は増加、2012年は再び減少となり、2013年で大きく増加となった。2013年（1739万円）の水準は約半世紀前の1959年（30万円）の約58.0倍となっている。また、貯蓄年収比（貯蓄現在高の年間収入に対する比）の推移をみると、2010年以降は上昇し、2013年（282.3%）の水準は1959年（70.0%）の約4.0倍となっている（図）。

図 貯蓄現在高及び年間収入の推移（二人以上の世帯）



	1959年	1960年	1961年	1962年	1963年	1964年	1965年	1966年	1967年	1968年	1969年	1970年	1971年	1972年	1973年	1974年	1975年	1976年
貯蓄現在高(万円)	30	36	46	44	65	69	76	91	99	113	139	160	183	215	243	270	317	377
年間収入(万円)	43	45	57	58	63	71	78	88	98	108	123	139	162	182	212	260	299	343
貯蓄年収比(%)	70.0	79.2	80.7	75.6	103.3	97.6	97.4	103.2	101.9	104.5	112.9	115.0	112.8	118.4	114.2	104.1	106.0	109.9
	1977年	1978年	1979年	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年
貯蓄現在高(万円)	427	451	521	579	650	697	726	770	853	910	1045	1120	1311	1353	1465	1537	1498	1592
年間収入(万円)	377	393	431	464	502	505	524	530	556	571	592	608	641	677	719	751	751	755
貯蓄年収比(%)	113.3	114.7	120.8	124.8	129.6	138.0	138.7	145.3	153.5	159.3	176.5	184.3	204.4	199.8	203.8	204.8	199.5	210.8
	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
貯蓄現在高(万円)	1604	1655	1635	1661	1738	1781	1688	1690	1692	1728	1722	1719	1680	1638	1657	1664	1658	1739
年間収入(万円)	762	755	755	758	755	721	683	660	650	645	645	649	637	630	616	612	606	616
貯蓄年収比(%)	210.5	219.4	216.5	219.0	230.2	246.9	247.1	256.1	260.3	267.9	267.0	264.9	263.7	260.0	269.0	271.9	273.6	282.3

注) 2000年以前は、「貯蓄動向調査」結果による。

貯蓄動向調査：家計調査の附帯調査として2000年まで毎年12月31日現在で実施。  
 家計調査とは、調査時期、調査対象世帯数等が異なる。  
 貯蓄・負債編としての調査は、1年の準備期間の後、2002年から実施。